放射線技術科学科

		□ ₩ ₩₩₩₩₩₩		開講	年次		単位	<u>牧(時</u>	間数)	/++ +/
		授業科目の名称	1	2	3	4	必修		選択	備考
		いのちの倫理学	1				1 (15			
	# ==	医療の倫理学	1						1 (15)	
	基医礎療	医学の基礎入門	1				1 (15			選択科目か
	知人	臨床医学への招待	1						1 (15)	・ 2単位以上: 修得するこ
	識の	医療・福祉の変遷と制度	1				1 (15			19 1寸 9 GC
		人々の生活と医療	1				,		1 (15)	
	血医	医療人底力実践 I (学科プログラム)	1	 			1 (30	-	. (,	
	能と資質医療人の技	医療人底力実践 II (体験プログラム)	1				1 (30	_		
	質の 質技	医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)	1	 			1 (30	-		
		多職種連携の基礎	<u> </u>	1			1 (30	_		
医	多咖	事例で学ぶ多職種連携		<u> </u>	1		. (66	-	1 (30)	
療	数型	実践で学ぶ多職種連携			<u> </u>	1		-	1 (30)	
人底	育連	慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	1	 		<u>'</u>		-	1 (30)	
力	携	慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践)		1				-		
教		医学医療最近の進歩	1							-
育		食と健康	1	 				-	1 (15)	-
			1	-				-	1 (15)	
	教医	医療における安全と安心	1	ļ					1 (15)	
	ا" ع	東洋医学と統合医療	1						1 (15)	
	対常の	現代医療と看護・介護	1	<u> </u>					1 (15)	選択科目が
	識		1	ļ					1 (15)	6単位以上
		情報時代と医療	1	<u> </u>					1 (15)	修得すること
		医療とコミュニケーション	1						1 (15)	
	科健	スポーツと健康	1						1 (15)	
	学康	スポーツの科学	1						1 (15)	
		スポーツ科学実習		1					1 (30)	
		哲学と死生観	1						1 (15)	
		病と文化	1						1 (15)	
	間と	人類の疾病と医療	1						1 (15)	- - -
	文	心と医療	1						1 (15)	
	化	法と医療	1						1 (15)	
	と 社	経済と医療	1						1 (15)	
人	会	医療・福祉と財政	1						1 (15)	
間		社会病理と人の病	1						1 (15)	
と生		英語 I	1				1 (30			
活	17 1	英語Ⅱ	1				1 (30	_		1
	ュ	医療英語の基礎A		1				-	1 (30)	選択科目か
	二言	医療英語の基礎B	-	1				_	1 (30)	・ 1単位以上を 修得すること
	ケ葉	英語コミュニケーションA	1	Ė				_	1 (30)	12,147 900
	シ	英語コミュニケーションB	1	 				_	1 (30)	選択科目か
	3	中国語 I	1	\vdash				-	1 (30)	1単位以上
	ン	中国語工	1	\vdash				-	1 (30)	修得するこ
		数学Ⅰ	2				2 (30)	_	. (00)	
		数学Ⅱ	2	 			2 (30)	_	2 (30)	-
科	自	物理学Ⅰ	2	1			2 (30	-	2 (30)	-
学 的	然	物理学Ⅱ	2	-			2 (30)	_	2 (30)	
思	177						0 /00	_	2 (30)	選択科目か
考	_	化学工	2	<u> </u>			2 (30)	_	0 (20)	2単位以上 修得するこ
の 基	基	化学Ⅱ	2	 				-	2 (30)	.,,,,,,,
盤盤	礎	生物学Ⅰ	2	<u> </u>			2 (30)	_	2 /	
_		生物学Ⅱ	2	<u> </u>				_	2 (30)))
	1	情報リテラシー	2	1	l	l	2 (30)			I

放射線技術科学科

ואמ	才線技術 和	斗 <u>子</u> 科		開講	年次		単位数((時間数)	
		授業科目の名称	1	2	3	4	必修	選択	備考
		臨床医学概論		_	2	-	2 (30)	251/	
	人体の	解剖学	2				2 (30)		
	疾の病	解剖学演習	1				1 (30)		
	の構	生理学	2				2 (30)		
	成と	生化学	2				2 (30)		
	疾病の成り立ちの構造と機能及	病理学		2			2 (30)		
		救急医学概論			2		2 (30)		
	び	臨床薬理学			2		2 (30)		
_		応用数学		2			2 (30)		
専門	保	電気・電子工学基礎	2				2 (30)		
基	並医	応用電子工学演習		1			1 (30)		
礎	い療に振	医用工学演習			1		1 (30)		
分 野	放程	放射線生物学		2			2 (30)		
7-1	並びに放射線の科学及び技術健医療福祉における理工学的基	医用物理学基礎	2					2 (30)	
	のけ	放射線物理学 I	2				2 (30)		
	科る学品	放射線物理学Ⅱ		2			2 (30)		
	及理	放射化学		2			2 (30)		
	び二	放射化学実験		1			1 (45)		
	術其	放射線計測学 I		2			2 (30)		
	礎	放射線計測学Ⅱ		2			2 (30)		
		放射線計測学実験			1		1 (45)		
	専門基礎		13	16	8	0	35 (630)	2 (30)	
		放射線科学技術論	2				2 (30)		
		画像解剖学		2			2 (30)		
		画像診断学			2		2 (30)		
	診	X線画像機器工学 I	2				2 (30)		
	療	X線画像機器工学Ⅱ		2			2 (30)		
	画 像	医用画像機器工学		2			2 (30)		
	技	診療画像機器学演習			1		1 (30)		
	術学	医用画像機器実習			1		1 (45)		
	7	X線画像技術学 I	2				2 (30)		
専		X線画像技術学Ⅱ		2			2 (30)		
門		画像検査学		2			2 (30)		
分野		診療画像技術実習		<u> </u>	1		1 (45)		
_,	技検核	診療画像技術美習 核医学機器工学 核医学検査技術学 I 核医学検査技術学 I		2			2 (30)		
	術	核医学検査技術学Ⅰ		<u> </u>	2		2 (30)		
				_	2		2 (30)		
	技治放	放射線治療機器工学		2	_		2 (30)		
	技 術療 学 線	放射線治療技術学I			2		2 (30)		
		放射線治療技術学Ⅱ		<u> </u>	2		2 (30)		
	情 情 用	画像情報工学 [2			2 (30)		
	情報学	画像情報工学実習		1	_		1 (45)		
	学像	画像情報工学Ⅱ			2		2 (30)		
	122.	画像情報工学演習			1		1 (30)		

放射線技術科学科

		15 Mer. 1 5 - 6 76		開講	年次		単位数		
		授業科目の名称	1	2	3	4	必修	選択	備考
	放	放射線安全管理学			2		2 (30)		
	管射 理線	放射線安全管理学実習			1		1 (45)		
	学安	医療関係法規			2		2 (30)		
専	全	放射線関係法規		1			1 (15)		
門分	※ 1	医療安全管理学			1		1 (15)		
野	※ 2	臨床実習				10	10 (450)		
	総	診療放射線学総合演習				2	2 (60)		
	合	卒業研究				4	4 (180)		
	専門分野	<u></u>	6	18	22	16	62 (1530)	0 (0))
合	計		71	39	31	17	116 (2535)	42 (79	5)

※1 医療安全管理学

※2 臨床実習

基礎分野						総合計		
必修	選択	必修	必修 必修		選択	166日前		
19	12	35	62	116	12	128以上		

医療栄養学科 管理栄養学専攻

区派	~ъ	を学 る	学院 管理栄養学専攻 授業科目の名称			年次			(時間数)	備考
			いのちの倫理学	1	2	3	4	必修	選択	
				1				1 (15)	1 /15\	_
		基医	医療の倫理学	1				4 (45)	1 (15)	┛ 選択科目から
			医学の基礎入門	1				1 (15)	4 (45)	- 2単位以上を
		識の	臨床医学への招待	1					1 (15)	修得すること
			医療・福祉の変遷と制度	1				1 (15)		_
			人々の生活と医療	1					1 (15)	
		技能と資質医療人の	医療人底力実践 I (学科プログラム)	1				1 (30)		_
		と次人資の	医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム)	1				1 (30)		
		質~	医療人底力実践皿(発展プログラム)	1				1 (30)		
	Æ	多	多職種連携の基礎		1			1 (30)		
	医 療	中本中	事例で学ぶ多職種連携			1			1 (30)	_
	人底		実践で学ぶ多職種連携				1		1 (30)	
		ョ 連 携	慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	1					1 (30)	
	力 教	.,,	慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践)		1				1 (30)	
	育		医学医療最近の進歩	1					1 (15)	_
			食と健康	1					1 (15)	
		教 養医	医療における安全と安心	1					1 (15)	
		養療	果洋医学と統合医療	1					1 (15)	
		養と常の療人の	現代医療と看護・介護	1					1 (15)	選択科目から
		常の識	薬の役割・薬のできるまで	1					1 (15)	6単位以上を
			情報時代と医療	1					1 (15)	─ 修得すること
			医療とコミュニケーション	1					1 (15)	
		I-1 /7-1	スポーツと健康	1				1 (15)		
		科健 学康	スポーツの科学	1				1 (15)		
			スポーツ科学実習	1					1 (30)	
基礎			哲学と死生観	1					1 (15)	
分		싰	病と文化	1					1 (15)	
野		間と	人類の疾病と医療	1					1 (15)	
		文	心と医療	1					1 (15)	
		化	法と医療	1					1 (15)	
		と 社	経済と医療	1					1 (15)	
	人	会	医療・福祉と財政	1					1 (15)	
	間と		社会病理と人の病	1					1 (15)	
	生活	_	英語 I	1				1 (30)		
	活	п ш	英語Ⅱ	1				1 (30)		
		ュ_	医療英語の基礎A		1				1 (30)	
		ニ言 ケ葉	医療英語の基礎B		1				1 (30)	─ 選択科目から─ 2単位以上を
		ا ج	英語コミュニケーションA	1					1 (30)	■ 2年位以上を ■ 修得すること
		シ	英語コミュニケーションB	1					1 (30)	
		ョン	中国語 I	1					1 (30)	
			中国語Ⅱ	1					1 (30)	
			環境科学	1					1 (15)	
			地球科学·宇宙科学	1					1 (15)	
	科	「い学 ざ	科学史·科学哲学	1					1 (15)	
	学		数学 I	2					2 (30)	
	的	自	数学Ⅱ	2				2 (30)		選択科目から
	思考	然	物理学	2					2 (30)	1単位以上を
	の	科 学	化学 I	2				2 (30)		─ 修得すること
	基船	の	化学Ⅱ	2				2 (30)		╝
	盤	基	生物学 I	2				2 (30)		
		礎	生物学Ⅱ	2				2 (30)		
			情報リテラシー ※	2				2 (30)		7
ı t	基礎	分野詞	†	54	4	1	1	23 (435)	37 (720))

医療栄養学科 管理栄養学専攻

区原木:	度字科 官埋宋夜字界収			開講	年次		単位数	(時間数)	/# *
	授業科目の名称		1	2	3	4	必修	選択	備考
	公衆衛生学I	*		2			2 (30)		
	公衆衛生学Ⅱ	*		2			2 (30)		
	健康管理学	*	1				1 (15)		
	公衆衛生学実習	*			1		1 (45)		
	解剖学	*	2				2 (30)		
	生理学	*		2			2 (30)		
	運動生理学	*		2			2 (30)		
	生化学 [*		2			2 (30)		
	生化学Ⅱ	*		2			2 (30)		
	臨床検査医学総論			1			1 (15)		
	臨床医学	*			2		2 (30)		
	微生物学	*		2			2 (30)		
	生物有機化学	*	2				2 (30)		
	免疫学			2			2 (30)		
	薬理学				2			2 (30)	
	化学実験			1			1 (45)		
	生物学実験			1			1 (45)		
	解剖生理学実習	*		2			2 (90)		
	生化学実験	*			2		2 (90)		
	微生物学実験	*		1			1 (45)		
	食品分析学	*		2			2 (30)		
	食品学総論	*		2			2 (30)		
	食品加工学	*		2			2 (30)		
	食品学各論	*		2			2 (30)		
専	調理学	*	2				2 (30)		専門分野の
専門分	食品衛生学	*			2		2 (30)		選択科目から 1単位以上を
野	食料経済学	*		2			2 (30)		修得すること
	食品学実験(食品加工学を含む)	*		2			2 (90)		
	調理学実習	*		2			2 (90)		
	応用調理学実習				1			1 (45)	
	食品衛生学実習	*			1		1 (45)		
	基礎栄養学	*		2			2 (30)		
	基礎栄養学実習	*			1		1 (45)		
	応用栄養学 I	*		2			2 (30)		
	応用栄養学Ⅱ	*			2		2 (30)		
	応用栄養学Ⅲ	*			2		2 (30)		
	応用栄養学実習	*			1		1 (45)		
	栄養教育論 I	*		2			2 (30)		
	栄養教育論Ⅱ	*			2		2 (30)		
	栄養教育論Ⅲ	*			2		2 (30)		
	栄養教育論実習	*			2		2 (90)		
	臨床栄養学 I	*		2			2 (30)		
	臨床栄養学Ⅱ	*			2		2 (30)		
	臨床栄養学Ⅲ	*			2		2 (30)		
	臨床栄養学Ⅳ	*			2		2 (30)		
	臨床栄養学実習	*			2		2 (90)		
	公衆栄養学 I	*			2		2 (30)		
	公衆栄養学Ⅱ	*			2		2 (30)		
	公衆栄養学実習	*				1	1 (45)		
	給食経営管理論 I	*			2		2 (30)		
	給食経営管理論Ⅱ	*			2		2 (30)		
	·							1	<u> </u>

医療栄養学科 管理栄養学専攻

	 授業科目の名称			開講	年次		単位	数(時間		備考
	技条件日の石が		1	2	3	4	必修		選択	1佣 45
	給食経営管理論実習	*			1		1 (4	5)		
	総合演習 I	*			1		1 (3	0)		
	総合演習 Ⅱ	*				1	1 (3	0)		
車	臨地実習 I (給食の運営)	*			1		1 (4	5)		専門分野の
専 門	臨地実習Ⅱ	*			2		2 (9	0)		選択科目から 1単位以上を
分 野	臨地実習Ⅲ	*				1	1 (4	5)		修得すること
里克	チーム医療				1			1	(30)	
	医療栄養学特別演習					1	1 (3	0)		
	卒業研究					4	4 (18	30)		
	専門分野計		7	44	45	8	100 (24	15) 4	(105)	
合 計			61	48	46	9	123 (28	50) 41	(825)	

- ☆ 専門分野の選択科目から1単位以上を履修すること。
- ※ 管理栄養士国家試験受験資格要件は、専門分野より※印の科目90単位を修得し、 本課程の卒業要件を満たすこと。

卒業必要単位数

基礎	分野	専門分	野	슽	計	総合計
必修	選択	必修	選択	必修	選択	邢□□□
23	11	100 1		123	12	135以上

自由科目(卒業要件外科目)

授業科目の名称		開講	年次		単位数	時間数	備考	
技术行品の石材	1	2	3	4	平 世	时间致	川 行	
東洋医学基礎理論 I		2			2	30	医療薬膳師認定試	
東洋医学基礎理論Ⅱ		2			2	30	験受験資格取得要	
中医薬膳学			2		2	30	件科目	

※自由科目は卒業単位として認定されない。

医療栄養学科 臨床検査学専攻

医療栄養学科 臨床検査学専攻 開講年次 単位数(時間数) # # # # # # # # # # # # # # # # # # #											
			授業科目の名称	1	2	3	4	必修	選択	備考	
			いのちの倫理学	1				1 (15)			
		基医	医療の倫理学	1					1 (15)	V22 10 40 0 0 0	
		礎療	医学の基礎入門	1				1 (15)		選択科目から 2単位以上を	
		知人 識の	臨床医学への招待	1					1 (15)	を得すること 8	
		畝の	医療・福祉の変遷と制度	1				1 (15)			
			人々の生活と医療	1					1 (15)		
		技医	医療人底力実践 I (学科プログラム)	1				1 (30)			
		技能と資質医療人の	医療人底力実践 Ⅱ(体験プログラム)	1				1 (30)			
		質の質	医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)	1				1 (30)			
		-	多職種連携の基礎		1			1 (30)			
	医	多 _批 職	事例で学ぶ多職種連携			1			1 (30)		
	療 人		実践で学ぶ多職種連携				1		1 (30)		
	底	進	慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	1					1 (30)		
	力	携	慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践)		1				1 (30)		
	教育		医学医療最近の進歩	1					1 (15)		
	Ħ		食と健康	1					1 (15)		
		教 養医	医療における安全と安心	1					1 (15)		
		養し	東洋医学と統合医療	1					1 (15)		
		と人	現代医療と看護・介護	1					1 (15)	V22 LC 1.1 C 1 C	
		常の識	薬の役割・薬のできるまで	1					1 (15)	選択科目から 6単位以上を	
		н-у	情報時代と医療	1					1 (15)	修得すること	
			医療とコミュニケーション	1					1 (15)		
			スポーツと健康	1					` '		
		科健	スポーツの科学	+							
		学康	スポープの科子 スポーツ科学実習	1							
基			スパープ科子美自 哲学と死生観	1							
礎		人	病と文化	1					1 (15)		
分		間		1					1 (15)	1	
野		٤	心と医療	1					1 (15)		
			心と医療 法と医療	1					1 (15)		
		ح		1					1 (15)		
	١.	社	経済と医療	1					1 (15)		
	人間	会	医療・福祉と財政	1					1 (15)		
	ح		社会病理と人の病	1				4 (00)	1 (15)		
	生	⊐	英語Ⅰ	1				1 (30)			
	活	П !!!	英語Ⅱ	1				1 (30)	, /==\	選択科目から	
		고 二言	医療英語の基礎A	1	1				1 (30)	1単位以上を	
		ケ葉	医療英語の基礎B	1	1				1 (30)	修得すること	
		ع ا	英語コミュニケーションA	1					1 (30)	選択科目から	
		ショ	英語コミュニケーションB	1					1 (30)	1単位以上を	
		ン	中国語Ⅰ	1					1 (30)	修得すること	
			中国語Ⅱ	1					1 (30)		
		自	物理学の世界	1					1 (15)		
		へ然のが	環境科学	1					1 (15)		
	科	への誘い然料学	地球科学・宇宙科学	1					1 (15)		
	科学	بَــا	科学史·科学哲学	1					1 (15)		
	的田		数学Ⅰ	2					2 (30)	選択科目から	
	思考	自然	数学Ⅱ	2				2 (30)		1単位以上を	
	の	科	化学 I	2				2 (30)		修得すること	
	基盤	学	化学Ⅱ	2				2 (30)			
	笽	の基	生物学 I	2				2 (30)			
		礎	生物学Ⅱ	2				2 (30)			
			情報リテラシー	2				2 (30)			
1 1	基礎	分野詞	†	53	4	1	1	21 (405)	38 (735)		

医療栄養学科 臨床検査学専攻

	監察宋養字科 臨床検査字専攻授業科目の名称				開講	年次		単位数(時間数)	/# +/
				1	2	3	4	必修	選択	備考
		解剖組織学		2				2 (30)		
	と体	解剖組織学実習			1			1 (45)		
	機の	生化学		2				2 (30)		
	能構造	生化学実験			1			1 (45)		
	坦	免疫学		2				2 (30)		
		病理組織学			2			2 (30)		
	☆ 1	臨床検査医学総論			2			2 (30)		
		臨床検査医学演習(R-CPC等)				1		1 (30)		
	☆	公衆衛生学			1			1 (15)		
	2	公衆衛生学実習			1			1 (45)		
	☆	医用工学	*		2			2 (30)		
	3	医用工学実習	*		1			1 (45)		
	臨	内科学 I				2		2 (30)		
	床病態	内科学 II (産婦人科学·小児科学他)				2		2 (30)		
	学	薬理学(薬物動態を含む)				2		2 (30)		
		動物学			2			2 (30)		
	πи	動物学実習			1			1 (45)		
	形態	血液検査学Ⅰ			1			1 (30)		
専	検	血液検査学Ⅱ			1			1 (30)		専門分野の
門	査学	血液検査学実習				2		2 (90)		選択科目から
分	7	病理検査学(細胞診を含む)			2			2 (30)		2単位以上を
野		病理検査学実習(細胞診を含む)	*			2		2 (90)		修得すること
	41_	機器分析学			1			1 (15)		
	上物	機器分析学実習			1			1 (45)		
	検化	臨床化学 I 臨床化学 I	*		1			1 (30)		
	量学	臨床化学Ⅱ	*		1			1 (30)		
	子 分 析	臨床化学実習	*			2		2 (90)		
		放射性同位元素検査技術学	*		1			1 (30)		
		微生物学		2				2 (30)		
	御因	臨床微生物学			2			2 (30)		
	検・	臨床微生物学実習	*			2		2 (90)		
	査生 学体	免疫検査学			2			2 (30)		
	子体	免疫検査学実習	*			2		2 (90)		
		生理学		2				2 (30)		
	生理	生理学実習			1			1 (45)		
	理機	画像生理検査学	*			2		2 (30)		
	能	生理機能検査学実習	*			2		2 (90)		
	検	生理機能検査学 I	*		1			1 (30)		
	査学	生理機能検査学Ⅱ	*		1			1 (30)		
		画像解析学(X線·CT·MR等)				2		2 (30)		

医療栄養学科 臨床検査学専攻

				開諱	年次		単位数([時間数]	備考
		技术行台の石物	1	2	3	4	必修	選択	川 行
		臨床検査学総論(精度管理を含む) I	(1			1 (30)		
	検 査	臨床検査学総論(精度管理を含む)Ⅱ 🤻	•	1			1 (30)		
	総	臨床検査学総論実習 ※	•	2			2 (90)		
	合	医療安全管理学	•		1		1 (15)		
	管理	チーム医療			1		1 (30)		
	学	総合臨床検査学演習 I				1	1 (30)		
		総合臨床検査学演習Ⅱ				1	1 (30)		
	実臨習地	臨床実習	•		4		4 (180)		専門分野の
専門	Æ	食品学			2			2 (30)	選択科目から
分	医療	健康食品総論		2			2 (30)		2単位以上を 修得すること
野	栄	食品衛生学			2			2 (30)	ほはものこと
	養学	栄養学(応用栄養学を含む)		2			2 (30)		
		臨床栄養学			2		2 (30)		
	先	遺伝子検査学		2			2 (30)		
	端医	遺伝子検査学実験			2		2 (90)		
	療	再生医療技術学			1		1 (15)		
	学	再生医療技術学実習				1		1 (45)	
	卒業	研究				4	4 (180)		
	専門	分野計	10	40	38	7	90 (2475)	5 (105)	
合	計		63	44	39	8	111 (2880)	43 (840)	

- ☆1 医学検査の基礎とその疾病との関連
- ☆2 保健医療福祉と医学検査
- ☆3 医療工学及び情報科学
- ☆ 専門分野選択科目から2単位以上を修得すること。
- ※ 臨床検査技師国家試験受験資格要件は、専門分野より※印の科目29単位を修得し、 本課程の卒業要件を満たした者

卒業必要単位数

基礎	分野	専門分)野	슫	計	総合計
必修	選択	必修	選択	必修	選択	小心口口
21	11	90	2	111	13	124以上

自由科目(卒業要件外科目)

授業科目の名称		開講	年次		単位数	時間	備考
技術目の名称	1	2	3	4	半位数	h4 [1]	順方
東洋医学基礎理論I		2			2	30	
東洋医学基礎理論 Ⅱ		2			2	30	医療薬膳師認定
生薬学			2		2	30	試験受験資格取
中医薬膳学			2		2	30	得要件科目
自由科目合計	0	4	4	0	8	120	

[★]自由科目は卒業単位として認定されない。

栄養士免許取得に係る栄養士法施行規則と本学履修科目 管理栄養士学校指定規則の教育内容・単位数に対比した との対比表 本学履修科目・単位数について

栄養	士法施行	規則(第9	条関	係)	医療栄養	学科 管理学	養学	厚攻	q	管理栄養=	上学校指定		医療栄養学科 管理栄	養学専	∮ 攻
		単位	立数	Į			単位	立数			単位	拉数		単位	立数
施名	 規則	講義	実	験	TJ		講義	実験	指定	定規則	講義	実験	51 0 2	講義	実験
	内容				科	目 名		又は		有内容	又は		科 目 名		又は
3541							演習		2541		演習	実習		演習	
		烘日	ᄎ		#年±12 (1 = = 2)			大日	-	1	烘日	大日	k主 土口 ロー ニン		大日
					情報リテラシ		2			社			情報リテラシー	2	
	→ ⊥				公衆衛生学	Ι	2			と会			公衆衛生学 I	2	
	と健康		١		公衆衛生学	П	2			健 •	6)	公衆衛生学Ⅱ	2	
	は 会	4	١١		健康管理学		1			康環	_	1	健康管理学	1	i
	壁生	4								境				' '	1
	康 活				食料経済学		2			-5%			公衆衛生学実習		1
	′-				公衆衛生学	実習		1					解剖学	2	
					社会生活と		9	1					生理学	2	i
						(注)水 (ブイ)・ロ		'		及人			運動生理学		i
					解剖学		2			び体			~~~~	2	
١.					生理学		2		車	疾の			生化学 I	2	
専	人				運動生理学		2						生化学Ⅱ	2	i
					生化学 I		2			州の成二 構造と	14		臨床医学	2	
門	体								門	成造	' '				
, ,	の				生化学Ⅱ		2			ع يرا		1	微生物学	2	
-	構	8	1		臨床医学		2		基	り機		 	生物有機化学	2	
基	造	0	\		微生物学		2			立能		10	解剖生理学実習		2
	ع َ			4	生物有機化	学	2		礎	り並ち		'	生化学実験		2
礎	機		П				_	_	INE.				• • • • • • •		_
1			Ш		解剖生理学			2	,,				微生物学実験		1
分	能		Ш		生化学実験			2	分				食品分析学	2	
' ''			Ш		微生物学実			1					食品学総論	2	1 1
mz							16	5	野				食品加工学	2	
野					人体の構造と		16	ິວ		食				_	i
					食品分析学		2			べべ			食品学各論	2	i
					食品学総論		2						調理学	2	i
	食				食品加工学		2			物	8		食品衛生学	2	
	品品				食品学各論		2			ے		11	食料経済学	2	i
		_					-			健		1			i
	ے	6			食品衛生学		2			康		 	食品学実験(食品加工学を含む)		2
	衛		IJ												
	生				食品学実験	(食品加工学を含む)		2					調理学実習		2
					食品衛生学	宝 羽		1					食品衛生学実習		1
							40		-					_	
					食品の衛生		10	3		栄養 養 学	2	1	基礎栄養学	2	
					基礎栄養学		2			学 ^锭	_	1	基礎栄養学実習		1
			\		基礎栄養学	実習		1		,,,			応用栄養学 I	2	
			١١		応用栄養学		2			宋広			応用栄養学Ⅱ	2	
					応用栄養学		2			養常	6		応用栄養学Ⅲ	2	
	栄									栄 養 学					
	養				応用栄養学	Ш	2						応用栄養学実習		1
		0			応用栄養学	実習		1		+/_			栄養教育論 I	2	
	ځ	8			臨床栄養学		2			教 育 論			栄養教育論Ⅱ	2	
	健				臨床栄養学		2			育業	6		栄養教育論Ⅲ	2	
	康								専	論色					
l_					臨床栄養学		2						栄養教育論実習		2
専					臨床栄養学	IV	2			臨		١ ١	臨床栄養学 I	2	
					臨床栄養学	実習		2	門	床		8 <	臨床栄養学Ⅱ	2	
					栄養と健康		16	4		栄	8	l /	臨床栄養学Ⅲ	2	
門							_	4		養	٥				i
1			1		栄養教育論		2			学			臨床栄養学Ⅳ	2	i
	<u>.</u>		}	10	栄養教育論	П	2		分	-			臨床栄養学実習		2
λ	栄		1 1		栄養教育論	Ш	2			学			公衆栄養学 I	2	
分	養				栄養教育論			2		栄 養 学	4		公衆栄養学Ⅱ	2	i
	の	6					_		野	党衆	_				
	指				公衆栄養学		2						公衆栄養学実習		1
野	導				公衆栄養学	П	2			管給			給食経営管理論 I	2	i
	-13				公衆栄養学	実習		1		理段	4		給食経営管理論 Ⅱ	2	i
					栄養の指導		10	3		管理 論 営			給食経営管理論実習		1
1	\vdash		Ш				_	-		_	-			4	
1	l l		Ш		給食経営管		2			演総	2	J	総合演習Ⅰ	1	1
1	給		Ш		給食経営管		2			習合			総合演習 Ⅱ	1	
1	食		Ш		給食経営管	理論実習		1					臨地実習 I (給食の運営)		1
1	の	4	Ш		調理学		2			実臨		4	臨地実習Ⅱ		2
1	運		Ш					,		習地		'			
			IJ		調理学実習			2	—	<u> </u>			臨地実習Ⅲ		1
	営		ľ		臨地実習 I			1	4	計	60	22	合 計	69	23
L			L		給食の運営	の小計	6	4	ٔ ا	- H1	8	2	н н	9	2
	\=1	36	1	4		=1	67	20							
1 =	計	5			台	計		37							
Ь—		J	-					•	l						

〈資料〉 臨床検査技師指定規則審査基準の対比表

			講	ļ	義									実 習					
	科 目	開講科目①)		開講科目(2		合計	指定	審査	開講科目①			開講科目②	2)		合計	指定	審査
		科目名	単位	時間	科目名	単位	時間		規則	基準	科目名	単位	時間	科目名	単位	時間		規則	基準
rrÆ	医用工学概論	医用工学	2	30				30	30	30	医用工学実習	1	45				45	30	30
臨床検	臨床検査総論	臨床検査学総論 (精度管理を含む)Ⅰ・Ⅱ	2	60				60	60	60	臨床検査学総論実習	2	90				90	90	90
査技	臨床生理学	生理機能検査学 I・Ⅱ	2	60	画像生理検査学	2	30	90	60	60	生理機能検査学実習	2	90	臨床実習	1	45	135	135	90
師指	臨床化学	臨床化学 Ⅰ・Ⅱ	2	60				60	60	60	臨床化学実習	2	90				90	90	90
定 科 目	放射性同位元 素検査技術学	放射性同位元素 検査技術学	1	30				30	30	30									
В	医療安全管理学	医療安全管理学	1	15				15	15	15	病理検査学実習 (細胞診を含む)	0.1	5	臨床微生物学実習 免疫検査学実習	0.1 0.1	5 5	15	15	15

リハビリテーション学科 理学療法学専攻

		•	レヨン字科 埋字療法字専攻 授業科目の名称			年次			単位数(時間数	女)	備考
 			·	1	2	3	4		%修	選	択	בי מוו
			いのちの倫理学	1	 			1	(15)			
		基医	医療の倫理学	1				1	(15)			
		4- 1	医学の基礎入門	1				1	(15)			
		識の	臨床医学への招待	1				1	(15)			
			医療・福祉の変遷と制度	1				1	(15)			
			人々の生活と医療	1				1	(15)			
		技能と資質医療人の	医療人底力実践 [(学科プログラム)	1				1	(30)			
		と資の	医療人底力実践 II (体験プログラム)	1				1	(30)			
		質の	医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)	1				1	(30)			
	Æ	多	多職種連携の基礎		1			1	(30)			
	医療	_数 職	事例で学ぶ多職種連携			1				1	(30)	
	Ž	育種	事例で学ぶ多職種連携 実践で学ぶ多職種連携				1			1	(30)	
	厎	連携	慢性疼痛で字ぶチーム医療(基礎)	1						1	(30)	
	力 教	.,,	慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践)		1					1	(30)	
	育		医学医療最近の進歩	1						1	(15)	
			食と健康	1						1	(15)	
		教 養 を	医療における安全と安心	1						1	(15)	
		上療	東洋医学と抗言医療	1						1	(15)	
		より	現代医療と看護・介護	1						1	(15)	選択科目から
		対常の	薬の役割・薬のできるまで	1						1	(15)	5単位以上を
			情報時代と医療	1						1	(15)	修得すること
			医療とコミュニケーション	1						1	(15)	
		- 1 5-4	スポーツと健康	1				1	(15)			
		科健学康	スポーツの科学	1				1	(15)			
		于尿	スポーツ科学実習	1						1	(30)	
#			哲学と死生観	1						1	(15)	
基礎			病と文化	1						1	(15)	
分		間上	人類の疾病と医療	1						1	(15)	
野		と文	心と医療	1						1	(15)	
		化	法と医療	1						1	(15)	
		と 社	経済と医療	1						1	(15)	
	人		医療・福祉と財政	1						1	(15)	
	間		社会病理と人の病	1						1	(15)	
	と 生		英語 I	1				1	(30)			
	活	П !!!	英語Ⅱ	1				1	(30)			
			医療英語の基礎A	+	1					1	(30)	
		二言	医療英語の基礎B	+	1					1	(30)	選択科目から
		ケ葉 - 	英語コミュニケーションA	1	Ė					1	(30)	2単位以上を 修得すること
		シ	英語コミュニケーションB	1						1	(30)	19 1寸 7 公二乙
		3	中国語 I	1	1					1	(30)	
		ン	中国語Ⅱ	1						1	(30)	
ŀ			環境科学	1						1	(15)	
		への誘 自然科学	地球科学·宇宙科学	1						1	(15)	
		誘学	科学史·科学哲学	1						1	(15)	
	科		数学I	2	1					2	(30)	
	科学		数学Ⅱ	2	1					2	(30)	
	的田	自	物理学Ⅰ	2	1					2	(30)	選択科目から
	思考	然	物理学Ⅱ	2						2	(30)	6単位以上を
	の	科学	化学 [2	-					2	(30)	修得すること
	基盤	の	化学Ⅱ 化学Ⅱ	-	1					2	(30)	
	盛	基		2	-							
		礎	生物学工	2	-					2	(30)	
			生物学Ⅱ	2				_	(05)	2	(30)	
<u> </u>	++ ++-	() mz -	情報リテラシー	2	<u> </u>			2	(30)		/a	
2	基礎	分野詞	ît	56	4	1	1	16	(330)	46	(855)	

リハビリテーション学科 理学療法学専攻

		デーション子科 垤子療法子専攻 授業科目の名称		開講	年次			(時間数)	備考
<u> </u>			1	2	3	4	必修	選択	川 石
		解剖学	2				2 (30)		
		応用解剖学	2				2 (30)		
		解剖学実習	1				1 (45)		
		生理学	2				2 (30)		
		応用生理学	2				2 (30)		
		生理学実習	1				1 (45)		
		病理学概論		1			1 (30)		
		臨床心理学		1			1 (30)		
		発達学		2			2 (30)		
		リハビリテーション概論	1				1 (30)		
		リハビリテーション医学	1				1 (30)		
専	専門	内科学総論		1			1 (30)		
門	基	内科学各論		1			1 (30)		
基礎分	礎	整形外科学総論		1			1 (30)		
分	科目	整形外科学各論		1			1 (30)		
野		神経内科学総論		1			1 (30)		
		神経内科学各論		1			1 (30)		
		小児科学		1			1 (30)		
		一般臨床医学			1		1 (30)		
		精神医学				1	1 (30)		
		医学英語		1			1 (30)		
		リハビリテーション工学				2	2 (30)		
		救急医学概論				2	2 (30)		
		画像評価学				1	1 (15)		
		臨床栄養学		2			2 (30)		
		薬理学				2	2 (30)		
	専門	基礎分野計	12	14	1	8	35 (795)		
	甘	基礎運動学	2				2 (30)		
	療磁	応用運動学		2			2 (30)		
	法理	運動学実習		1			1 (45)		
	,学	基礎分野計 基礎運動学 応用運動学 運動学実習 臨床運動学				1	1 (30)		
	IH	運動器系評価学		2			2 (30)		
専	評学	職床連動字 運動器系評価学 神経系評価学 理学療法評価学実習		2			2 (30)		
門	恤 愛	理学療法評価学実習			1		1 (45)		
分野	」 法	臨床評価法実習			1		1 (45)		
		物理療法学		2			2 (30)		
	_运 理				1		1 (45)	1	
	^一 学療	運動療法学総論		2			2 (30)	1	
	学景	物理療法学実習 運動療法学総論 運動器系理学療法学		_	1		1 (30)		
	,,,,	運動器系理学療法学実習			1		1 (45)		

リハビリテーション学科 理学療法学専攻

Ť		フーンョン子科 ・		開講	年次		単位数	(時間	数)	備考
			1	2	3	4	必修		選択	1佣 右
		脊髄損傷理学療法学		1			1 (30)			
		神経系理学療法学			1		1 (30)			
		神経系理学療法学実習			1		1 (45)			
		神経筋系理学療法学実習			1		1 (45)			
		発達障害系理学療法学		1			1 (15)			
	理	発達障害系理学療法学実習			1		1 (45)			
	学	循環呼吸系理学療法学		2			2 (30)			1
	療法	循環呼吸系理学療法学実習			1		1 (45)			1
	治	生活技術学		2			2 (30)			1
	療	生活技術学実習			1		1 (45)			1
	学	義肢装具学		1			1 (30)			
専		義肢装具学実習			1		1 (45)			1
門		理学療法特論				1	1 (30)			1
分		スポーツ医学			2		2 (30)			
野		理学療法技術論演習			1		1 (30)			
		ロボットリハビリテーション演習			1		1 (30)			1
	理学療法管 理学	理学療法管理学				1	1 (15)			1
	₋ 地	生活環境学			2		2 (30)			
	療法学 療法学	老年期障害学演習				1	1 (30)			1
	字字	地域理学療法学			1		1 (15)			1
	臨	初期臨床実習		2			2 (90)]
	床実	臨床評価実習			3		3 (135)]
	習	総合臨床実習				15	15 (675)			1
	研卒	卒業研究の基礎			2		2 (30)]
	究業	卒業研究				1	1 (45)			<u> </u>
	専門	分野計	2	20	24	20	66 (2085)	0	(0)	
合	計		70	38	26	29	117 (3210)	46	(855)	

基礎	分野	専門基礎分野	専門分野	싇	` 計	総合計
必修	選択	必修	必修	必修	選択	小の口口
16	13	35	66	117	13	130以上

リハビリテーション学科 作業療法学専攻

		, ,	ンヨン字科 作業療法字専攻 授業科目の名称		開講	年次		į	単位数	(時間数	效)	備考
<u> </u>		т -		1	2	3	4		<u>%修</u>	迢	₹択	HI -7
			いのちの倫理学	1				1	(15)			
		基医	医療の倫理学	1				1	(15)			
			医学の基礎入門	1				1	(15)			
		識の	臨床医学への招待	1				1	(15)			
			医療・福祉の変遷と制度	1				1	(15)			
			人々の生活と医療	1				1	(15)			
		技能と	医療人底力実践 I (学科プログラム)	1				1	(30)			
		と資質	医療人底力実践 II (体験プログラム)	1				1	(30)			
		質	医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)	1				1	(30)			
	·	多	多職種連携の基礎		1			1	(30)			
	医療	日本ト	事例で学ぶ多職種連携			1				1	(30)	
	人	教種育	実践で学ぶ多職種連携				1			1	(30)	
	底	連携	慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	1						1	(30)	
	力教	,,,,	慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践)		1					1	(30)	
	育		医学医療最近の進歩	1						1	(15)	
			食と健康	1						1	(15)	
		教医	医療における安全と安心	1						1	(15)	
		養と常の	東洋医学と統合医療	1						1	(15)	
		されて	現代医療と看護・介護	1						1	(15)	選択科目から
		歌の	薬の役割・薬のできるまで	1						1	(15)	6単位以上を
			情報時代と医療	1						1	(15)	修得すること
			医療とコミュニケーション	1						1	(15)	
			スポーツと健康	1				1	(15)			
		科健学康	スポーツの科学	1				1	(15)			
		子尿	スポーツ科学実習	1						1	(30)	
₩			哲学と死生観	1						1	(15)	
基礎		人	病と文化	1						1	(15)	
分		間	人類の疾病と医療	1						1	(15)	
野		と文	心と医療	1						1	(15)	
		化	法と医療	1						1	(15)	
		ے	経済と医療	1						1	(15)	
	人	社会	医療・福祉と財政	1						1	(15)	
	間		社会病理と人の病	1						1	(15)	
	ے		英語 I	1				1	(30)		(10)	
	生活	П ш	英語 I	1				1	(30)			
	71	<i>п</i> д	医療英語の基礎A	+ '-	1				(00)	1	(30)	
		二言	医療英語の基礎B		1					1	(30)	選択科目から
		ケ葉	英語コミュニケーションA	1	+ -					1	(30)	2単位以上を
		と シ	英語コミュニケーションB	1						1	(30)	修得すること
		3	中国語 I	1						1	(30)	
		ン	中国語Ⅱ	1						1	(30)	
			環境科学	1						1	(15)	
		への誘 解科学	地球科学·宇宙科学	-								
		誘 誘 学	科学史·科学哲学	1						1	(15)	
	∓al			1						1	(15)	
	科 学		数学Ⅰ	2	-					2	(30)	
	的	自	数学Ⅱ	2	-					2	(30)	選択科目から
	思考	然	物理学工	2						2	(30)	6単位以上を
	りの	科	物理学Ⅱ	2						2	(30)	修得すること
	基	学の	化学 I	2	-					2	(30)	
	盤	基	化学Ⅱ	2	<u> </u>					2	(30)	
		礎	生物学Ⅰ	2						2	(30)	
			生物学Ⅱ	2						2	(30)	
			情報リテラシー	2				2	(30)			
	基礎	分野詞	†	56	4	1	1	16	(330)	46	(855)	

		恒坐科口の夕 新		開講	年次		j	単位数(時間数)	# *
		授業科目の名称	1	2	3	4		修	選択	備考
		解剖学	2				2	(30)		
		応用解剖学	2				2	(30)		
		解剖学実習	1				1	(45)		
		生理学	2				2	(30)		
		応用生理学	2				2	(30)		
		生理学実習	1				1	(45)		
		病理学概論		1			1	(30)		
		臨床心理学		1			1	(30)		
		発達学		2			2	(30)		
		リハビリテーション概論	1				1	(30)		
		リハビリテーション医学	1				1	(30)		
_	専	内科学総論		1			1	(30)		
専門	門	内科学各論		1			1	(30)		
基	基礎	整形外科学総論		1			1	(30)		
礎	科	整形外科学各論		1			1	(30)		
分野	目	神経内科学総論		1			1	(30)		
1 21		神経内科学各論		1			1	(30)		
		小児科学		1			1	(30)		
		一般臨床医学		1			1	(30)		
		精神医学		1			1	(30)		
		医学英語		1			1	(30)		
		リハビリテーション工学				2	2	(30)		
		ロボットリハビリテーション演習			1		1	(30)		
		救急医学概論				2	2	(30)		
		画像評価学				1	1	(15)		
		臨床栄養学		2			2	(30)		
		薬理学				2	2	(30)		
	専門	- 基礎分野計	12	16	1	7	36	(825)		
		運動学	1				1	(15)		
	並	運動学実習		1			1	(30)		
		作業療法概論		1			1	(15)		
	监作	基礎作業学		1			1	(15)		
	学業	基礎作業学実習		1			1	(30)		
		作業療法研究法		1			1	(15)		
専		検査測定実習		1			1	(30)		
門	_評 作	身体障害評価学		1			1	(15)		
門分野	端業 価 _處	身体障害評価学 精神障害評価学 発達障害評価学		1			1	(15)		
	学法	発達障害評価学			1		1	(15)		
		老年期障害評価学			1		1	(15)		
	11-	身体障害作業治療学 I		1			1	(15)		
1	治業	身体障害作業治療学 I 実習			1		1	(30)		
1	治療学	身体障害作業治療学Ⅱ			1		1	(15)		
1	」 法	身体障害作業治療学Ⅱ実習			1		1	(30)		
Щ								·/	l .	

	 授業科目の名称		開講	年次		単位数(備考
		1	2	3	4	必修	選択	1佣 行
	精神障害作業治療学			1		1 (15)		
	精神障害作業治療学実習			1		1 (30)		
	発達障害作業治療学		1			1 (15)		
	発達障害作業治療学実習			1		1 (30)		
	老年期障害作業治療学			1		1 (15)		
	老年期障害作業治療学実習			1		1 (30)		
作 業	日常生活活動支援学		1			1 (15)		
療	日常生活活動支援学実習			1		1 (30)		
法	高次脳機能障害作業治療学		1			1 (15)		
治療	高次脳機能障害作業治療学実習			1		1 (30)		
7 学	義肢装具作業療法学		1			1 (15)		
	義肢装具作業療法学実習			1		1 (30)		
	職業関連作業療法学		1			1 (15)		
専	ハンドセラピー学				1	1 (15)		
門 分	感覚統合療法学				1	1 (15)		
野	急性期作業療法学			1		1 (15)		
	総合演習				1	1 (15)		
法	# 職業倫理学				1	1 (15)		
学 管 理	^業 職場管理学				1	1 (15)		
-	地域作業療法学		1			1 (15)		
源.				1		1 (30)		
<u> </u>	作生活语语論			1		1 (15)		
] }	業 訪問作業療法学				1	1 (15)		
臨	臨床実習 I		2			2 (90)		
床				5		5 (225)		
実	臨床室習Ⅲ				9	9 (405)		
習	臨床実習Ⅳ				9	9 (405)		
卒第	卒業研究				1	1 (45)		
	門分野計	1	17	21	25	64 (1920)		
· i	+	69	37	23	33	116 (3075)	46 (855)	

基礎	分野	専門基礎分野	専門分野	싵	計	総合計
必修	選択	必修	必修	必修	選択	小の口口
16	14	36	64	116	14	130以上

医療福祉学科 医療福祉学専攻

	医療福祉学科 医療福祉学専攻 投業科目の名称 開講年次 単位数(時間数) 単位数(時間数) 円間数 円面 円間数 円面 円面 円面 円面 円面 円面 円面 円									供 	
			授業科目の名称	1	2	3	4		<u>平位数、</u> 必修	選択	」 備 考
			いのちの倫理学	1				1	(15)		
		# =	医療の倫理学	1						1 (15)	1
		基医礎療	医学の基礎入門	1				1	(15)		選択科目から
		知人	臨床医学への招待	1						1 (15)	- 2単位以上を 修得すること
		識の	医療・福祉の変遷と制度	1				1	(15)		1910 7 0 = =
			人々の生活と医療	1						1 (15)	1
		技医	医療人底力実践 I (学科プログラム)	1				1	(30)		
		技能と資質医療人の	医療人底力実践 II (体験プログラム)	1				1	(30)		1
		質の質	医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)	1				1	(30)		1
		<i>p</i> 1	多職種連携の基礎		1			1	(30)		1
	医	多 _数 職	事例で学ぶ多職種連携			1				1 (30)	1
	療	至種	実践で学ぶ多職種連携				1			1 (30)	1
	底	進	慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	1						1 (30)	1
	力	携	慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践)		1					1 (30)	1
	教育		医学医療最近の進歩	1						1 (15)	1
	月		食と健康	1			1			1 (15)	1
		教	医療における安全と安心	1						1 (15)	1
		教養と常の医療人の	東洋医学と統合医療	1						1 (15)	1
		となり	現代医療と看護・介護	1						1 (15)	選択科目から
		常の識	薬の役割・薬のできるまで	1						1 (15)	6単位以上を
		誠	情報時代と医療	1							修得すること
			医療とコミュニケーション	1							※を推奨
			スポーツと健康	-		-	1			1 (15)	-
		科健	スポーツの科学	1						1 (15)	4
基		学康	スポーツ科学実習	1	4					1 (15)	-
礎					1					1 (30)	-
分			哲学と死生観 ※	1			1			1 (15)	4
野		人間	病と文化 ※	1						1 (15)	4
		ح	人類の疾病と医療 ※	1						1 (15)	4
		文ル	心と医療	1						1 (15)	4
		化と	法と医療	1						1 (15)	4
		社	経済と医療 ※	1						1 (15)	4
	人間		医療・福祉と財政	1						1 (15)	4
	٤		社会病理と人の病	1						1 (15)	
	生活	_	英語Ⅰ	1				1	(30)		
	活	П ///	英語Ⅱ	1				1	(30)		_
			医療英語の基礎A		1					1 (30)	7881D 44 D 1. 5
		ケ世	医療英語の基礎B		1					1 (30)	選択科目から 2単位以上を
		عُ أ	英語コミュニケーションA	1						1 (30)	修得すること
		シ	英語コミュニケーションB	1						1 (30)	
		ョン	中国語I	1						1 (30)	
			中国語Ⅱ	1						1 (30)	
		自	数学の世界	1						1 (15)	
	科	エリ	物理学の世界	1						1 (15)	
	学		化学の世界	1						1 (15)	
	的	なへい	生物学の世界	1						1 (15)	選択科目から
	思考	(0)	統計学の初歩	1						1 (15)	2単位以上を
	の	誘	環境科学	1						1 (15)	修得すること
	基	(i)	地球科学·宇宙科学	1						1 (15)	1
	盤	ざ	科学史·科学哲学	1						1 (15)	1
		-	情報リテラシー	2				2	(30)		1
	甘珠	分野記		44	5	1	1	11	(255)	40 (765)	

恒 类 科日 の 夕 				月日 = 世	左加			出 / 米 米 /	/# # <i>*</i>		
		授業科目の名称	1	開 調	<u>年次</u> 3	4		単位数(3.修		<u>奴)</u> 異択	備考
		人体の構造・機能と疾病	2				2	(30)			
		認知症の理解と援助		2			2	(30)			
		小児と医療			2				2	(30)	1
	医	精神疾患とその治療 I		2					2	(30)	
	療	精神疾患とその治療 Ⅱ		2					2	(30)	
		看護学			2				2	(30)	1
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開I		2					2	(30)	1
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ		2					2	(30)	
	-	保健医療サービス			2		2	(30)			1
	保健	精神保健の課題と支援I		2					2	(30)	
	ΙX±	精神保健の課題と支援Ⅱ		2					2	(30)	
		医療福祉の基礎	2				2	(30)			1
		社会理論と社会システム Ι	2				2	(30)			1
専		社会理論と社会システム Ⅱ		2					2	(30)	古明甘琳八昭の
門		ソーシャルワーク法学		2			2	(30)			- 専門基礎分野の 選択科目から
基礎		社会福祉概論 I	2				2	(30)			12単位以上を
一位 分	福	社会福祉概論Ⅱ(社会福祉史)	2				2	(30)			修得すること
分野	1111	相談援助の基盤と専門職 I		2			2	(30)			1
	祉	ー 相談援助の基盤と専門職 II		2					2	(30)	
		精神保健福祉相談援助の基盤(専門)		2					2	(30)	
		低所得者に対する支援と生活保護制度		2			2	(30)			
		高齢者に対する支援と介護保険制度 I		2			2	(30)			
		障害者に対する支援と障害者自立支援制度I		2			2	(30)			
				2			2	(30)			
		心理学概論	2				2	(30)			
			2						2	(30)	
	心		2						2	(30)	
	理	学習·言語心理学		2					2	(30)	
	~=	深層心理学		2					2	(30)	
		心理学実験		2					2	(60)	1
	専門		16	38	6	0	28	(420)	32	(510)	
		現代社会と福祉 Ι			2		2	(30)			
		現代社会と福祉 Ⅱ			2				2	(30)	1
		高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ		2					2	(30)	1
		障害者に対する支援と障害者自立支援制度Ⅱ			2				2	(30)	1
		児童・家庭福祉制度Ⅱ			2				2	(30)	1
		地域福祉の理論と方法 I		2			2	(30)			1
		地域福祉の理論と方法Ⅱ		2					2	(30)	1
専	医	社会調査の基礎			2		2	(30)			専門分野の
門公	療福	福祉行財政と福祉計画			2				2	(30)	選択科目から 45単位以上を
分野	仙祉	福祉サービスの組織と経営				2			2	(30)	・ 45単位以上で 修得すること
-	-	社会保障 I		2			2	(30)			1
		社会保障Ⅱ		2					2	(30)	1
		就労支援サービス				2			2	(30)	1
		権利擁護と成年後見制度				2			2	(30)	1
		更生保護制度				2			2	(30)	1
		介護概論	2			Ė	2	(30)		•	1
		家族援助論			2			•	2	(30)	1

	恒業利日の夕む			月日三世	年次		単位数(/# *	
		授業科目の名称	1	期 語	3	4	必修	選択	備考
		相談援助の理論と方法 I	2					2 (30)	
		相談援助の理論と方法 Ⅱ		2				2 (30)	
		相談援助の理論と方法Ⅲ		2				2 (30)	
		相談援助の理論と方法Ⅳ			2			2 (30)	
		相談援助演習 I		1				1 (30)	
		相談援助演習Ⅱ		1				1 (30)	
	医	相談援助演習Ⅲ			1			1 (30)	
	療	相談援助演習Ⅳ			1			1 (30)	
	福	相談援助演習V			1			1 (30)	
	祉	相談援助実習指導 [1				1 (30)	
		相談援助実習指導Ⅱ			1			1 (30)	
		相談援助実習指導Ⅲ			1			1 (30)	
		相談援助実習			6			6 (180)	
		医療ソーシャルワーク論			2			2 (30)	
		医療ソーシャルワーク実習指導			1			1 (30)	
		医療ソーシャルワーク実習				2		2 (60)	
		精神保健福祉に関する制度とサービス I		2				2 (30)	
専		精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ		2				2 (30)	専門分野の
門		精神障害者の生活支援システム				2		2 (30)	選択科目から
分	精	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ			2			2 (30)	45単位以上を
野	神	精神保健福祉の理論と相談援助の展開IV			2			2 (30)	修得すること
	保健	精神保健福祉援助演習(専門) I			1			1 (30)	
	福	精神保健福祉援助演習(専門)Ⅱ				1		1 (30)	
	祉	精神保健福祉援助実習指導 I			1			1 (30)	
		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ			1			1 (30)	
		精神保健福祉援助実習指導Ⅲ				1		1 (30)	
		精神保健福祉援助実習			5			5 (150)	
		知覚·認知心理学		2				2 (30)	
		福祉心理学			2			2 (30)	
		心理学研究法			2			2 (30)	
		心理学統計法	2					2 (30)	
	臨	心理的アセスメント I			2			2 (30)	
	床心	心理的アセスメントⅡ			2			2 (60)	
		障害者·障害児心理学		2				2 (30)	
		社会·集団·家族心理学 I	2					2 (30)	
		社会·集団·家族心理学Ⅱ				2		2 (30)	
		司法·犯罪心理学				2		2 (30)	
		心理学的支援法		2				2 (30)	

		 授業科目の名称		開講	年次			単位数(時間	数)	備考
		及本自40日間	1	2	3	4	Į.	必修	j	選択	, mu
		医療福祉演習 I			1		1	(30)			
		医療福祉演習 Ⅱ			1		1	(30)			
		医療福祉演習Ⅲ				1	1	(30)			
		医療福祉演習IV				1	1	(30)			
		社会福祉特講 I			1				1	(30)	
専	総	社会福祉特講Ⅱ			1				1	(30)	専門分野の
門		社会福祉特講Ⅲ				1			1	(30)	選択科目から 45単位以上を
分野	合	社会福祉特講Ⅳ				1			1	(30)	修得すること
野		精神保健福祉特講 I			1				1	(30)	
		精神保健福祉特講Ⅱ			1				1	(30)	
		精神保健福祉特講Ⅲ				1			1	(30)	
		精神保健福祉特講IV				1			1	(30)	
		卒業研究				4	4	(180)			
	専門	分野計	8	27	56	28	18	(450)	101	(2070)	
合	計		68	70	63	29	57	(1125)	173	(3345)	

※1 自然科学の基礎

基础		専門基	礎分野	専門	分野	合 計		総合計
必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修 選択		小心口 日
11	12	28	12	18	45	57	69	126以上

社会福祉士国家試験受験資格に係る社会福祉に関する科目を定める省令と履修科目との対比表

社会福祉士及び介護福祉士法 第7条第1号に定める大学に関しての規定の指定基準と本学履修科目との 対比について

指定科目	時間数	左に対応して開設されている科目	単位	時間数
人体の構造と機能及び疾病	30	人体の構造・機能と疾病	2	30
心理学理論と心理的支援	30	心理学概論	2	30
社会理論と社会システム	30	社会理論と社会システム I	2	30
社会理論と社会システム	30	社会理論と社会システム Ⅱ	2	30
現代社会と福祉	60	現代社会と福祉 I	2	30
現10社会と価値	80	現代社会と福祉Ⅱ	2	30
社会調査の基礎	30	社会調査の基礎	2	30
相談援助の基盤と専門職	60	相談援助の基盤と専門職 I	2	30
竹談援助の基盤と等 順	00	相談援助の基盤と専門職 Ⅱ	2	30
		相談援助の理論と方法 Ι	2	30
お談点的の理論と大法	120	相談援助の理論と方法 Ⅱ	2	30
相談援助の理論と方法 	120	相談援助の理論と方法皿	2	30
		相談援助の理論と方法Ⅳ	2	30
地域福祉の理論と方法	60	地域福祉の理論と方法 I	2	30
地域福祉の理論と万法	60	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2	30
福祉行財政と福祉計画	30	福祉行財政と福祉計画	2	30
福祉サービスの組織と経営	30	福祉サービスの組織と経営	2	30
社会保障		社会保障 I	2	30
位 云 休 棹	60	社会保障Ⅱ	2	30
高齢者に対する支援と介護保険制度	60	高齢者に対する支援と介護保険制度 I	2	30
同即有に対する文族と川護体映制及	80	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	2	30
	20	障害者に対する支援と障害者自立支援制度 I	2	30
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	30	障害者に対する支援と障害者自立支援制度 II	2	30
旧会办完成广州才工士授证旧会。完成范祉制在	20	児童·家庭福祉制度 I	2	30
児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	30	児童·家庭福祉制度 II	2	30
低所得者に対する支援と生活保護制度	30	低所得者に対する支援と生活保護制度	2	30
保健医療サービス	30	保健医療サービス	2	30
就労支援サービス	15	就労支援サービス	2	30
権利擁護と成年後見制度	30	権利擁護と成年後見制度	2	30
更生保護制度	15	更生保護制度	2	30
		相談援助演習 I	1	30
		相談援助演習Ⅱ	1	30
相談援助演習	150	相談援助演習Ⅲ	1	30
		相談援助演習Ⅳ	1	30
		相談援助演習Ⅴ	1	30
		相談援助実習指導I	1	30
相談援助実習指導	90	相談援助実習指導Ⅱ	1	30
		相談援助実習指導Ⅲ	1	30
相談援助実習	180	相談援助実習	6	180

<参考>

精神保健福祉士国家試験受験資格に係る精神保健福祉士法の規定に基づく精神障害者の保健及び福祉に関する科目と本学履修科目との対比表

精神保健福祉士法第7条第1号の規定に基づく精神障害者の保健及び福祉に関する科目と本学履修科目との対比について

指定科目	時間数	左に対応して開設されている科目	単位	時間数
人体の構造と機能及び疾病	30	人体の構造・機能と疾病	2	30
心理学理論と心理的支援	30	心理学概論	2	30
社会理論と社会システム	30	社会理論と社会システム I	2	30
社会理論と社会システム	30	社会理論と社会システム Ⅱ	2	30
現代社会と福祉	60	現代社会と福祉 I	2	30
近代社会と簡単	00	現代社会と福祉 Ⅱ	2	30
地域福祉の理論と方法	60	地域福祉の理論と方法 I	2	30
地域価値の理論と方法	00	地域福祉の理論と方法 Ⅱ	2	30
社会保障	60	社会保障 I	2	30
社 云 体	00	社会保障Ⅱ	2	30
低所得者に対する支援と生活保護制度	30	低所得者に対する支援と生活保護制度	2	30
福祉行財政と福祉計画	30	福祉行財政と福祉計画	2	30
保健医療サービス	30	保健医療サービス	2	30
権利擁護と成年後見制度	30	権利擁護と成年後見制度	2	30
	30	障害者に対する支援と障害者自立支援制度Ⅰ	2	30
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	30	障害者に対する支援と障害者自立支援制度 II	2	30
生 沖 広 史 し こ の 込 応	60	精神疾患とその治療 I	2	30
精神疾患とその治療	60	精神疾患とその治療 Ⅱ	2	30
実 神児 (神の調 時 し 大 採	60	精神保健の課題と支援 I	2	30
精神保健の課題と支援	60	精神保健の課題と支援Ⅱ	2	30
精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	30	相談援助の基盤と専門職 I	2	30
精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	30	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2	30
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開I	2	30
 精神保健福祉の理論と相談援助の展開	100	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	2	30
精仲休健価性の理論と相談援助の展開	120	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	2	30
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開IV	2	30
精神保健福祉に関する制度とサービス	60	精神保健福祉に関する制度とサービス I	2	30
稍仲休健悀位に関する制度とサービス	60	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2	30
精神障害者の生活支援システム	30	精神障害者の生活支援システム	2	30
# # /P /# # # # # # # # # /# # # /	00	相談援助演習 I	1	30
精神保健福祉援助演習(基礎)	30	相談援助演習Ⅱ	1	30
集	60	精神保健福祉援助演習(専門) I	1	30
精神保健福祉援助演習(専門) 	60	精神保健福祉援助演習(専門)Ⅱ	1	30
		精神保健福祉援助実習指導 I	1	30
精神保健福祉援助実習指導	90	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	1	30
		精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	1	30
with the 10 1/4 to 14 to 15 to 22	0.10	精神保健福祉援助実習	5	150
精神保健福祉援助実習	210	相談援助実習	6	180

認定心理士単位認定基準(2018年度入学生 医療福祉学専攻) この単位認定基準は、2014年度改訂版日本心理学会認定心理士資格細則別表に準拠

【2018入学者用カリキュラム】資格取得に必要な科目および単位と本学履修科目との対比について

	指定領域	単位	左に対応して開設されている科目	単位	時間数	修得条件								
	a 心理学概論(基本主題)		心理学概論	2	30	4単位以上修得								
	a 心理学概論(副次主題)	4	臨床心理学概論	1(※)	30	すること(基本 主題を2単位以								
1	a 心理于似端(剖久土逸)		発達心理学	1(※)	30	上含むこと)								
基礎	b 心理学研究法(基本主題)	4	心理学研究法	2	30	8単位以上修 得すること(最								
礎 科	0 心柱于明九丛(圣本土超)	4	心理学統計法	2	30	低4単位分はc								
目目	c 心理学実験·実習(基本主題)	4	心理学実験	2	60	心理学実験・ 実習の単位で								
	6 心理于关款 关目(本本工题)	7	心理的アセスメントⅡ	2	60	あること)								
			上記3領域の合計12単位以上											
	d 知赏心理学·学習心理学(基本主題)	4	知覚·認知心理学	2	30	4単位以上修								
	u 从兄心在于·于自心在于(签本工超)	4	学習·言語心理学	2	30	得すること								
			障害者·障害児心理学	2	30									
	rect > 100 × 1.45 > 100 × 100		心理的アセスメント I	2	30									
	g 臨床心理学·人格心理学 (基本主題)		心理学的支援法	2	30	4単位以上修 得すること(基								
② 選	,_,_,_,	4	深層心理学	2	30	本主題を2単								
択			福祉心理学	2	30	位以上含むこと)								
科	g 臨床心理学·人格心理学		精神疾患とその治療 I	1(※)	30	_,								
目	(副次主題)		精神疾患とその治療 Ⅱ	1(※)	30									
			社会·集団·家族心理学 I	2	30	4 ¹²⁴ / L 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								
	h 社会心理学·産業心理学 (基本主題)	4	社会•集団•家族心理学Ⅱ	2	30	4単位以上修 得すること								
	,		司法·犯罪心理学(or g基*)	2	30									
	上記3領域の12単位以上(必ず基本主題を含むこと)、5領域で合計16単位以上													
3	i 心理学関連科目, 卒業研究		卒業研究	4	180									
	(①と②の合計単位数が36単位以上の場合は、③は不要)													
	修得条件及び卒業	研究を	を含め、上記科目より 総計36単位以上	修得す	修得条件及び卒業研究を含め、上記科目より 総計36単位以上 修得すること。									

※副次主題は原則として修得単位数の2分の1が認定の対象となる

*本人の申請によりg.基本主題で申請可能。ただし最終的な判断は科目内容で行う。 本表は日本心理学会作成「公認心理師省令科目の認定心理士科目各領域への対応(案)」を元に作成した。

医療福祉学科 臨床心理学専攻

		斗 臨床心理学専攻 		開講	年次		単位数(時間数)	# *
		授業科目の名称	1	2	3	4	必修	選択	備考
		いのちの倫理学	1				1 (15)		
		医療の倫理学	1					1 (15)	
	基医	医学の基礎入門	1				1 (15)	. (1-2)	選択科目から
	礎療 知人	臨床医学への招待	1				1 (10)	1 (15)	2単位以上を
	識の		-				4 (45)	1 (10)	修得すること
		医療・福祉の変遷と制度	1				1 (15)		
		人々の生活と医療	1					1 (15)	
	技能と資質医療人の	医療人底力実践 I (学科プログラム)	1				1 (30)		
	とが人	医療人底力実践 II (体験プログラム)	1				1 (30)		
_	質	医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)	1				1 (30)		
医療	多	多職種連携の基礎	+	1	_		1 (30)	4 (00)	
人	教職	事例で学ぶ多職種連携 実践で学ぶ多職種連携			1	-1		1 (30)	
底	教育連	天成で子ぶ夕戦性建物 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	1			1		1 (30)	
力教	携	慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践)	1	1				1 (30)	
育	 	医学医療最近の進歩	1	<u> </u>				1 (30)	
		食と健康	1					1 (15)	
	教養医	医療における安全と安心	1					1 (15)	
	養療	東洋医学と統合医療	1					1 (15)	
	一一一	現代医療と有護・介護	1					1 (15)	選択科目から
	識の	薬の役割・薬のできるまで	1					1 (15)	6単位以上を
		情報時代と医療	1					1 (15)	修得すること
		医療とコミュニケーション	1					1 (15)	
	I.I. 174	スポーツと健康	1					1 (15)	
巷	科健学康	スポーツの科学	1					1 (15)	
	, ,,,	スポーツ科学実習		1				1 (30)	
分 矛		哲学と死生観	1					1 (15)	
'	人	病と文化	1					1 (15)	
	۲	人類の疾病と医療	1					1 (15)	
	文	心と医療	1					1 (15)	
	化と	法と医療	1					1 (15)	
人	社	経済と医療 医療・福祉と財政	1					1 (15)	
間	会	社会病理と人の病	1					1 (15) 1 (15)	
ځ	言	英語Ⅰ	1				1 (30)	1 (10)	
生活	葉と	英語Ⅱ	1				1 (30)		
"	⊐	医療英語の基礎A	+ '-	1			1 (00)	1 (30)	
	₹ ユ	医療英語の基礎B	1	1				1 (30)	選択科目から
	=	英語コミュニケーションA	1					1 (30)	│ 2単位以上を │ 修得すること
	ケー	英語コミュニケーションB	1					1 (30)	ははものこと
	ショ	中国語 I	1					1 (30)	
	シ	中国語Ⅱ	1					1 (30)	
		数学の世界	1					1 (15)	
科	誘自	物理学の世界	1					1 (15)	
学	一然	化学の世界	1					1 (15)	
的思	が科ざか	化字の世界 生物学の世界 統計学の初歩	1					1 (15)	選択科目から
思考	な子	統計学の初歩	1					1 (15)	2単位以上を 修得すること
の	ິດ		1					1 (15)	ではその「C
基盤	1	地球科学・宇宙科学	1					1 (15)	
1 385	<u> </u>	科学史・科学哲学	1				0 (00)	1 (15)	
++ ++		情報リテラシー	2	_		_	2 (30)	40 (727)	
基份	を 分野	iT	44	5	1	1	11 (255)	40 (765)	

医療福祉学科 臨床心理学専攻

	【竹田竹	上学科 臨床心理学専攻		開講	年次		単位数	(時間数)	
		授業科目の名称	1	2	3	4	必修	選択	備考
		臨床心理学の基礎	2		-	7	2 (30)	医1八	
		心理学概論※	2				2 (30)		
		臨床心理学概論※	2				2 (30)		†
		発達心理学 I ※	2				2 (30)		†
		発達心理学Ⅱ※	2				2 (30)		†
		心理学統計法※	2				2 (30)	1	1
		社会·集団·家族心理学 I ※	2				2 (30)		1
	臨	社会·集団·家族心理学Ⅱ※	_			2	2 (30)		1
	床	心理学実験※		2			2 (60)		
	心理	公認心理師の職責※		2			2 (30)		
	~=	コミュニケーションの基礎	2				2 (30)		
		知覚・認知心理学※		2			2 (30)		
		学習·言語心理学※		2			2 (30)		
		神経・生理心理学※			2		2 (30)		
専門		感情·人格心理学 I ※		2			2 (30)		専門基礎分野の
基		感情・人格心理学Ⅱ※		2			2 (30)		選択科目から
礎		心理学研究法※			2		2 (30)		- 16単位以上を 修得すること
分		社会福祉概論 I	2				2 (30)		1919 7 0 - C
野		社会福祉概論 II (社会福祉史)	2				, ,	2 (30)	1
		人体の構造と機能及び疾病※	2				2 (30)	, ,	1
		認知症の理解と援助	+-		2		, ,	2 (30)	
		小児と医療			2			2 (30)	1
		保健医療サービス			2			2 (30)	1
		相談援助の基盤と専門職		2				2 (30)	1
	福	精神疾患とその治療 I ※			2		2 (30)		1
	祉	精神疾患とその治療Ⅱ※			2		2 (30)		1
					2			2 (30)	1
		低所得者に対する支援と生活保護制度		2				2 (30)	1
		高齢者に対する支援と介護保険制度		2				2 (30)	1
		障害者に対する支援と障害者自立支援制度		2				2 (30)	
		家族援助論			2			2 (30)	
	専門	基礎分野計	22	20	18	2	42 (660)	20 (300)	
		健康・医療心理学※			2		2 (30)		
		障害者·障害児心理学		2			2 (30)]
		心理学的支援法※		2			2 (30)		
		深層心理学		2				2 (30)	1
		心理的アセスメント I ※		2			2 (30)		1
		心理的アセスメントⅡ※			2		2 (60)		1
専	臨	心理療法 I			2		2 (30)		専門分野の
門	床	心理療法Ⅱ			2			2 (30)	選択科目から
分	心	心理療法演習			2		2 (60)		6単位以上を
野	理	教育·学校心理学※			2		2 (30)		修得すること
		福祉心理学※			2		2 (30)		
		司法·犯罪心理学※			2		2 (30)]
		産業·組織心理学※				2	2 (30)		
		心理実習 I ※		1			1 (30)		1
		心理実習Ⅱ※			1			1 (30)	
		心理実習Ⅲ※				1		1 (30)]

医療福祉学科 臨床心理学専攻

				開講	年次			単位数(時間	数)	
		授業科目の名称	1	2	3	4	ļ	必修	選択		備考
		関係行政論 I (社会保障)※		2			2	(30)			
	医	関係行政論Ⅱ(児童・家庭福祉制度)※		2			2	(30)			
	療	権利擁護と成年後見制度				2			2	(30)	
車	福	関係行政論Ⅲ(教育原理)※		2			2	(30)			専門分野の
専門	祉	関係行政論Ⅳ(更生保護制度)※				2	2	(30)			選択科目から 6単位以上を
分野		就労支援サービス				2			2	(30)	修得すること
野	6/1	心理演習 I ※			1		1	(30)			
	総合	心理演習Ⅱ※			1		1	(30)			
	П	卒業研究				6	6	(270)			
	専門	分野計	0	15	19	15	39	(630)	10	(120)	
合	計		66	40	38	18	92	(1545)	70	(1185)	

*1 自然科学の基礎

※公認心理師養成科目

基础	礎分野	専門基	·礎分野	専門	分野	合 計		総合計
必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修 選択		○ ○ ○
11	12	42	16	39	6	92	34	126以上

<参考>

公認心理師国家試験受験資格を得るために必要な科目と本学履修科目との対比表

公認心理師法 第7条第1号及び第2号に定める大学に関しての規定の指定基準と本学 履修科目との対比について

臨床心理学概論 2 30 心理学研究法 0理学研究法 2 30 心理学統計法 0理学統計法 2 30 小理学実験 0理学実験 2 60 知覚:認知心理学 2 30 感情・人格心理学 2 30 感情・人格心理学 I 2 30 感情・人格心理学 I 2 30 神経・生理心理学 I 2 30 社会・集団・家族心理学 I 2 30 社会・集団・家族心理学 I 2 30 発達心理学 I 2 30 発達心理学 I 2 30 発達心理学 I 2 30 産害・障害児心理学 I 2 30 産達・車時 Pい理学 Pu A 2 30 心理学的支援法 Pu A 0・理的アセスメント I 2 30 心理学的支援法 Pu A 0・理学的支援法 Pu A 2 30 福祉心理学 P 2 30 30 福祉心理学 P 2 30 30 30 青羊・学校心理学 育法・犯罪・理学 P 2 30 30 30 大学校心理学 育士・経験及び疾病 P 2 30 30 30 30 30	指定科目	左に対応して開設されている科目	単位	時間数
臨床心理学概論 2 30 心理学研究法 心理学研究法 2 30 心理学統計法 心理学統計法 2 30 心理学実験 心理学験 2 60 知覚・認知心理学 2 30 感情・人格心理学 2 30 感情・人格心理学 I 2 30 感情・人格心理学 I 2 30 神経・生理心理学 I 2 30 社会・集団・家族心理学 I 2 30 発達心理学 I 2 30 発達心理学 I 2 30 発達心理学 I 2 30 発達心理学 I 2 30 産達・集団・家族心理学 I 2 30 産害・中障害児心理学 I 2 30 心理的アセスメント I 2 30 心理的アセスメント I 2 30 心理学的支援法 2 30 健康・医療心理学 2 30 福祉心理学 2 30 有着心理学的支援法 2 30 有着心理学的支援法 2 30 有着心理学 2 30 有着心理学 2 30	公認心理師の職責	公認心理師の職責	2	30
 心理学研究法 心理学統計法 心理学美験 心理学美験 公理学美験 公理学美験 公理学芸験 公理学芸験 公理学芸芸師心理学 学習・言語心理学 交音: ○ 2 30 感情・人格心理学 I 感情・人格心理学 I 交替・人格心理学 I 交替・人格心理学 I 交替・人格心理学 I 公の本経・生理心理学 社会・集団・家族・理学 I 社会・集団・家族・理学 I 交達・四理学 I 交達・理学 I 交達・四理学 I 交達・四理学 I 公の会達・原団・家族・理学 I 公の会達・原理・家族・理学 I 公の会達・原理・家族・理学 I 公の会達・原理・アートのでは、アートのでは	心理学概論	心理学概論	2	30
 心理学統計法 心理学実験 心理学実験 知覚・認知心理学 学習・言語心理学 学習・言語心理学 で書話心理学 で書話心理学 で書話心理学 で書話心理学 で書話心理学 で書話心理学 で書話心理学 で書話・・人格心理学 I なら・集団・家族・理学 I で理学 I でまる・障害児・の理学 I で理的アセスメント I で理的アセスメント I で理的アセスメント I で理的アセスメント I で理的アセスメント I で理的アセスメント I で理がり支援法 で理学的支援法 で理学的支援法 で理学的支援法 で理学的支援法 での理学 で書・記・で表・記・との治・学校・で表・記・で表・記・で表・記・で表・記・で表・記・で表・記・で表・記・で表・	臨床心理学概論	臨床心理学概論	2	30
 心理学実験 知覚・認知心理学 空で言語心理学 感情・人格心理学 神経・生理心理学 社会・集団・家族心理学 発達心理学I で書者・障害児心理学I なき、集団・家族心理学I なき、集団・家族心理学I なき、集団・家族心理学I なき、集団・家族心理学I なき、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、実」 ので理学II ので理学II ので理がアセスメントII 心理がアセスメントII 心理がアセスメントII 心理がアセスメントII 心理学的支援法 健康・医療心理学 るのでは、とのでは、では、のでは、では、のでは、では、のでは、では、のでは、のでは、では、のでは、の	心理学研究法	心理学研究法	2	30
 心理学実験 知覚・認知心理学 空で言語心理学 感情・人格心理学 神経・生理心理学 社会・集団・家族心理学 発達心理学I で書者・障害児心理学I なき、集団・家族心理学I なき、集団・家族心理学I なき、集団・家族心理学I なき、集団・家族心理学I なき、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、集団・家族心理学I なら、実」 ので理学II ので理学II ので理がアセスメントII 心理がアセスメントII 心理がアセスメントII 心理がアセスメントII 心理学的支援法 健康・医療心理学 るのでは、とのでは、では、のでは、では、のでは、では、のでは、では、のでは、のでは、では、のでは、の	心理学統計法	心理学統計法	2	30
学習・言語心理学 2 30 感情・人格心理学 I 2 30 感情・人格心理学 I 2 30 神経・生理心理学 2 30 社会・集団・家族心理学 I 2 30 社会・集団・家族心理学 I 2 30 発達心理学 I 2 30 発達心理学 I 2 30 廃達心理学 I 2 30 施達・原書・障害児心理学 I 2 30 心理的アセスメント I 2 30 心理的アセスメント I 2 30 心理学的支援法 I 2 30 健康・医療心理学 I 2 30 心理学的支援法 I 2 30 健康・医療心理学 I 2 30 複像・学校心理学 I 2 30 複合・学校心理学 I 2 30 資産業・組織心理学 I 2 30 産業・組織心理学 I 2 30 大体の構造と機能及び疾病 I 2 30 産業・組織心理学 I 2 30 大体の構造と機能及び疾病 I 2 30 大体の構造と機能及び疾病 I 2 30 関係行政論II (児童・家庭福祉制度) I 30 関係行政論II (心理学実験	2	60
感情・人格心理学 I 2 30 神経・生理心理学 神経・生理心理学 2 30 社会・集団・家族心理学 社会・集団・家族心理学 I 2 30 社会・集団・家族心理学 I 2 30 発達心理学 P 2 30 発達心理学 I 2 30 発達心理学 II 2 30 冷達心理学 II 2 30 心理的 P セスメント I 2 30 心理的 P セスメント II 2 30 心理学的支援法 2 30 健康・医療心理学 2 30 福祉・理学 内でスメント II 2 30 心理学的支援法 2 30 健康・医療心理学 2 30 福祉・理学 2 30 福祉・理学 2 30 有着・学校心理学 2 30 国法・犯罪・理学 2 30 大体の構造と機能及び疾病 4 4 4 大体の構造と機能及び疾病 4 4 4 大体の構造と機能及び疾病 2 30 関係行政論I (社会保障) 2 30 関係行政論II (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論II (東国 上) 1 30 心理演習 I 1 30 心理演習 I 1 30 心理実習 I 1 30 <td< td=""><td>知覚・認知心理学</td><td>知覚・認知心理学</td><td>2</td><td>30</td></td<>	知覚・認知心理学	知覚・認知心理学	2	30
感情・人格心理学Ⅱ 2 30 神経・生理心理学 2 30 社会・集団・家族心理学 2 30 社会・集団・家族心理学 I 2 30 発達心理学 I 2 30 発達心理学 I 2 30 発達心理学 I 2 30 廃達・理学 I 2 30 廃達・理学 I 2 30 応理 B F 児心理学 I 2 30 心理的アセスメント I 2 30 心理学的支援法 2 30 健康・医療心理学 2 30 福祉・理学的支援法 2 30 健康・医療心理学 2 30 福祉・理学 2 30 対方・学校心理学 2 30 対方・学校心理学 2 30 産業・組織心理学 2 30 大体の構造と機能及び疾病 人体の構造と機能及び疾病 2 30 精神疾患とその治療 2 30 関係行政論I (社会保障) 2 30 関係行政論I (社会保障) 2 30 関係行政論I (社会保障) 2 30 関係行政論I (社会保障) 2 30	学習・言語心理学	学習・言語心理学	2	30
一部経・生理心理学 2 30 神経・生理心理学 2 30 神経・生理心理学 2 30 社会・集団・家族心理学 2 30 社会・集団・家族心理学 2 30 社会・集団・家族心理学 2 30 発達心理学 2 30 発達心理学 2 30 発達心理学 2 30 アセスメント 位理的アセスメント 位理的アセスメント 位理的アセスメント 位理的アセスメント 位理的アセスメント 2 60 位理・医療心理学 2 30 位康・医療心理学 2 30 位康・学校心理学 2 30 位康・学校心理学 2 30 位康・学校心理学 2 30 位康・学校心理学 2 30 位康・治療・学校心理学 2 30 直法・犯罪・心理学 2 30 直法・犯罪・心理学 2 30 直法・犯罪・心理学 2 30 直接・組織・企理学 2 30 直接・経齢及び疾病 2 30 技術疾患とその治療 2 30 関係行政論 (社会保障) 2 30 国 日本・安藤福祉制度) 2 30 国 日本・安藤福祉制度 2 30 国本・安藤福祉制度 2 30	成性. 人牧心,理学	感情·人格心理学 I		30
社会・集団・家族心理学 I 2 30 発達心理学 B 発達心理学 I 2 30 発達心理学 I 2 30 廃達心理学 I 2 30 廃達心理学 I 2 30 廃達心理学 I 2 30 心理的学 I 2 30 心理的アセスメント I 2 30 心理的アセスメント I 2 60 心理学的支援法 2 30 健康・医療心理学 2 30 福祉心理学 2 30 教育・学校心理学 2 30 財育・学校心理学 2 30 財育・学校心理学 2 30 大体の構造と機能及び疾病 人体の構造と機能及び疾病 2 30 大体の構造と機能及び疾病 人体の構造と機能及び疾病 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 II (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (別事習) 2 30 中理演習 I 1 30 心理演習 II (別事習) 1 30 心理演習 II (念情•人恰心垤子	感情・人格心理学Ⅱ	2	30
社会・集団・家族心理学 I 2 30 発達心理学 I 2 30 発達心理学 I 2 30 所書者・障害児心理学 障害者・障害児心理学 2 30 心理的アセスメント 心理的アセスメント I 2 30 心理的アセスメント I 2 30 心理的アセスメント I 2 30 心理が D 2 30 小型 M 2 30 一型 M 2 30 一型 M 2 30 一型 M 3 30 一型 M 3 30 回り M 3 30	神経・生理心理学	神経・生理心理学	2	30
社会・集団・家族心理学 2 30 発達心理学 2 30 発達心理学 2 30 発達心理学 2 30 で書者・障害児心理学 2 30 で理的アセスメント 心理的アセスメント 心理的アセスメント 心理的アセスメント 2 60 心理学的支援法 2 30 で理学の支援法 2 30 で理学 2 30 で記念・ごのでは、必要学校・では、のでは、企業・組織・では、企業・組織・では、企業・組織・では、企業・組織・では、企業・組織・では、企業・組織・では、企業・組織・では、企業・組織・では、企業・組織・では、企業・組織・では、企業・組織・では、企業・組織・では、企業・組織・では、企業・組織・では、企業・組織・では、企業・組織・では、企業・組織・では、企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企	大 今 . 集团. 宏埃心理学	社会·集団·家族心理学 I		30
 発達心理学Ⅱ 2 30 障害者・障害児心理学	社会"未创"家族心理子	社会·集団·家族心理学Ⅱ	2	30
発達心理学 1	杂诗心理学	発達心理学 I	2	30
心理的アセスメント 立理的アセスメント I 2 30 心理学的支援法 心理学的支援法 2 30 健康・医療心理学 2 30 福祉心理学 2 30 有・学校心理学 2 30 有・学校心理学 2 30 司法・犯罪心理学 2 30 商法・犯罪心理学 2 30 産業・組織心理学 2 30 人体の構造と機能及び疾病 2 30 精神疾患とその治療 2 30 精神疾患とその治療 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (大会保障) 2 30 ウ理演習 I 1 30 心理演習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30	光连心垤子	発達心理学 Ⅱ	2	30
 心理的アセスメントⅡ 2 60 心理学的支援法 2 30 健康・医療心理学 2 30 福祉心理学 4 福祉心理学 2 30 教育・学校心理学 2 30 司法・犯罪心理学 2 30 司法・犯罪心理学 2 30 司法・犯罪心理学 2 30 百法・犯罪心理学 2 30 産業・組織心理学 2 30 人体の構造と機能及び疾病 2 30 精神疾患とその治療 1 2 30 精神疾患とその治療 I 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 I (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 I (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 I (列金・家庭福祉制度) 2 30 財保行政論 I (列金・家庭福祉制度) 2 30 中国演習 I 1 30 心理演習 I 1 30 心理実習 I 1 30 	障害者·障害児心理学	障害者·障害児心理学		30
 心理学的支援法 心理学的支援法 健康・医療心理学 福祉心理学 有益心理学 有益心理学 有益心理学 有益心理学 有益心理学 有益心理学 有益心理学 有益、犯罪心理学 有益、犯罪心理学 有益、犯罪心理学 有益、犯罪心理学 有益、組織心理学 有益、組織心理学 有益、機能及び疾病 有病性、自然性、自然性、自然性、自然性、自然性、自然性、自然性、自然性、自然性、自然	心理的マセスから	心理的アセスメントI		30
健康・医療心理学 2 30 福祉心理学 2 30 教育・学校心理学 2 30 司法・犯罪心理学 2 30 司法・犯罪心理学 2 30 産業・組織心理学 2 30 人体の構造と機能及び疾病 2 30 精神疾患とその治療 2 30 精神疾患とその治療 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (児童・家庭福祉制度) 2 30 中運演習 I 1 30 心理演習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30	心理的アセスメント	心理的アセスメントⅡ		60
福祉心理学 福祉心理学 2 30 教育・学校心理学 2 30 司法・犯罪心理学 2 30 司法・犯罪心理学 2 30 可法・犯罪心理学 2 30 産業・組織心理学 2 30 人体の構造と機能及び疾病 2 30 大体の構造と機能及び疾病 2 30 精神疾患とその治療 1 2 30 関係行政論 I 30 で理演習 I 1 30 で理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30	心理学的支援法	心理学的支援法	2	30
教育・学校心理学 2 30 司法・犯罪心理学 2 30 産業・組織心理学 2 30 人体の構造と機能及び疾病 人体の構造と機能及び疾病 2 30 精神疾患とその治療 2 30 精神疾患とその治療 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (教育原理) 2 30 中国演習 I 1 30 心理演習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30	健康・医療心理学	健康•医療心理学		30
司法・犯罪心理学 2 30 産業・組織心理学 2 30 人体の構造と機能及び疾病 人体の構造と機能及び疾病 2 30 精神疾患とその治療 1 2 30 精神疾患とその治療 1 2 30 関係行政論 1(社会保障) 2 30 関係行政論 1(社会保障) 2 30 関係行政論 1(社会保障) 2 30 関係行政論 1(対会保障) 2 30 以関係行政論 1(対会保護制度) 2 30 以理演習 1 1 30 心理実習 1 1 30 心理実習 1 1 30 心理実習 1 1 30 心理実習 1 1 30	福祉心理学	福祉心理学	2	30
産業・組織心理学 定業・組織心理学 2 30 人体の構造と機能及び疾病 人体の構造と機能及び疾病 2 30 精神疾患とその治療 2 30 精神疾患とその治療 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (教育原理) 2 30 関係行政論 II (教育原理) 2 30 心理演習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30	教育·学校心理学			30
人体の構造と機能及び疾病 2 30 精神疾患とその治療 1 2 30 精神疾患とその治療 I 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 II (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (教育原理) 2 30 関係行政論 II (東生保護制度) 2 30 心理演習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30		司法·犯罪心理学	2	30
精神疾患とその治療 I 2 30 精神疾患とその治療 I 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (関連・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (関連・家庭福祉制度) 2 30 フロ東演習 I 1 30 心理演習 I 1 30 心理実習 I 1 30 ···································			2	30
精神疾患とその治療 I 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 II (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (東生保護制度) 2 30 心理演習 I 1 30 心理演習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30 小理実習 I 1 30	人体の構造と機能及び疾病			30
精神疾患とその治療 I 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (社会保障) 2 30 関係行政論 I (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (東生保護制度) 2 30 で理演習 I 1 30 心理演習 I 1 30 心理実習 I 1 30 小理実習 I 1 30 小理実習 I 1 30	特神疾患レその治療	精神疾患とその治療 I		30
関係行政論 I (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (児童・家庭福祉制度) 2 30 関係行政論 II (教育原理) 2 30 心理演習 I 1 30 心理演習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30	特殊感ともの治療			30
関係行政論Ⅲ(教育原理) 2 30 関係行政論Ⅳ(更生保護制度) 2 30 心理演習 I 1 30 心理演習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30				30
関係行政論皿(教育原理) 2 30 関係行政論型(更生保護制度) 2 30 心理演習 I 1 30 心理演習 I 1 30 心理実習 I 1 30 小理実習 I 1 30 小理工	即核行政論		2	30
心理演習 1 30 心理演習 I 1 30 心理演習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30 心理実習 I 1 30		関係行政論皿(教育原理)		30
心理演習Ⅱ 1 30 心理実習Ⅰ 1 30 心理実習Ⅰ 1 30 心理実習Ⅱ 1 30		関係行政論Ⅳ(更生保護制度)	2	30
心理演習Ⅱ 1 30 心理実習Ⅰ 1 30 心理実習Ⅱ 1 30 心理実習Ⅱ 1 30	心理演習	心理演習 I	1	30
心理実習(80時間以上) 心理実習Ⅱ 1 30			1	30
		心理実習 I	1	30
.C. 田中33 m 4 00	心理実習(80時間以上)		1	30
心埋美百皿		心理実習Ⅲ	1	30

〈参考〉

認定心理士単位認定基準(2018年度入学生 臨床心理学専攻)

この単位認定基準は、2014年度改訂版日本心理学会認定心理士資格細則別表に準拠 【2018年度以降入学生用カリキュラム】資格取得に必要な科目および単位と本学履修科目との対比について

[2018			取得に必要な科目および単位と本学履修			n e e e e e e e e e e e e e e e e e e e
	指定領域	単位	左に対応して開設されている科目	単位	時間数	修得条件
	a 心理学概論(基本主題)		心理学概論	2	30	4単位以上修得するこ
		4	臨床心理学の基礎	1(※)	30	_ ع
	a 心理学概論(副次主題)		臨床心理学概論	1(※)	30	(基本主題を
			感情・人格心理学Ⅱ	1(※)	30	2単位以上含むこと)
	b 心理学研究法(基本主題)	4	心理学研究法	2	30	
1	10亿年前九四(金个工区)	7	心理学統計法	2	30	
基	c 心理学実験·実習(基本主題)		心理学実験	2	60	
礎	10亿年一关款 关目(本本工题)		心理的アセスメントⅡ	2	60	8単位以上修得するこ
科目			心理療法演習	1(※)	60	と ・ (最低4単位分は
l H		4	心理実習I	0.5(※)	30	c心理学実験・実習の
	c 心理学実験·実習(副次主題)	4	心理実習Ⅱ	0.5(※)	30	単位であること)
	C 心理子关級・关目(副次王超)		心理実習Ⅲ	0.5(※)	30	
			心理演習I	0.5(※)	30	
			心理演習Ⅱ	0.5(※)	30	1
			上記3領域の合計12単位以上			
			知覚·認知心理学	2	30	4光从以上恢復十二
	d 知覚心理学·学習心理学(基本主題)	4	学習·言語心理学	2	30	4単位以上修得するこ と
			感情·人格心理学 I	2	30	
	e 生理心理学·比較心理学(基本主題)	4	神経·生理心理学	2	30	
	c +/_ += > TIII 24		発達心理学 I *	2	30	4×4×1
	f 教育心理学·発達心理学 (基本主題)	4	発達心理学Ⅱ	2	30	4単位以上修得するこ と
	(奉本土處)		教育·学校心理学	2	30	_
2			障害者•障害児心理学	2	30	
選	TE > TIN 24 1 15 > TIN 24		心理的アセスメント I	2	30	1
九	g 臨床心理学·人格心理学 (基本主題)		心理学的支援法	2	30	4単位以上修得するこ
科	(奉本土處)	4	健康・医療心理学	2	30	と (基本主題を
目			福祉心理学	2	30	2単位以上含むこと)
	g 臨床心理学·人格心理学		精神疾患とその治療 I	1(※)	30	
	(副次主題)		精神疾患とその治療Ⅱ	1(※)	30	
			社会·集団·家族心理学 I	2	30	
	h 社会心理学·産業心理学		社会・集団・家族心理学Ⅱ	2	30	4単位以上修得するこ
	(基本主題)	4	司法·犯罪心理学(or g基**)	2	30	ع الماري
			産業·組織心理学	2	30	
	上記3領域	の12単	位以上(必ず基本主題を含むこと)、5領域	或で合計	6単位以	<u>.</u> 上
3	i 心理学関連科目、卒業研究		卒業研究	6	270	
			の合計単位数が36単位以上の場合は、			•
	修得条件及7)	 卒業日	F究を含め、上記科目より 総計36単位以	上 修得	すること。	

修得条件及び卒業研究を含め、上記科目より 総計36単位以上 修得すること。 ※副次主題は原則として修得単位数の2分の1が認定の対象となる

^{*}各講義の概論講義に相当する科目をa領域の副次科目で申請可能。ただし最終的な判断は科目内容で行う。 **本人の申請によりg基本主題で申請可能。ただし最終的な判断は科目内容で行う。 本表は日本心理学会作成「公認心理師省令科目の認定心理士科目各領域への対応(案)」を元に作成した。

鍼灸サイエンス学科

			授業科目の名称		開講	年次			単位数(時間	数)	備考
			技术符目 00 名称	1	2	3	4	ų.	必修	ì	選択	1/# 45
			いのちの倫理学	1				1	(15)			
		基医	医療の倫理学	1						1	(15)	
		磁療	医学の基礎入門	1				1	(15)			選択科目から 2単位以上を
		知人	臨床医学への招待	1						1	(15)	修得すること
		識の	医療・福祉の変遷と制度	1				1	(15)			15147 0-2
			人々の生活と医療	1						1	(15)	
		技医	医療人底力実践 I (学科プログラム)	1				1	(30)			
		能療人	医療人底力実践 II (体験プログラム)	1				1	(30)			
		技能と資質医療人の	医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)	1				1	(30)			
			多職種連携の基礎		1			1	(30)			
	医	多 _批 職	事例で学ぶ多職種連携			1				1	(30)	
	療人		実践で学ぶ多職種連携				1			1	(30)	
	底	進	慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	1						1	(30)	
	力	携	慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践)		1					1	(30)	
	教		医学医療最近の進歩	1	Ė					1	(15)	
	育		食と健康	1						1	(15)	
		数		1						1	(15)	
		教 養 虔	東洋医学と統合医療	1						1	(15)	
		と常の	現代医療と看護・介護	1						1		
		常の	薬の役割・薬のできるまで	1						1	(15)	選択科目から 6単位以上を
		畝	情報時代と医療	_							(15)	修得すること
				1						1	(15)	12137 0 = 2
		健	医療とコミュニケーション	1					(4.5)	1	(15)	
		康	スポーツと健康	1				1	(15)			
並		科	スポーツの科学	1	_			1	(15)		(22)	
基 礎		学	スポーツ科学実習		1					1	(30)	
分		ı	哲学と死生観	1						1	(15)	
野		人間	病と文化	1						1	(15)	
		ح	人類の疾病と医療	1						1	(15)	
		文	心と医療	1						1	(15)	
		化上	法と医療	1						1	(15)	
	_	1 1 1 1	経済と医療	1						1	(15)	
	人間	숲	医療・福祉と財政	1						1	(15)	
	ع		社会病理と人の病	1						1	(15)	
	生	_	英語 I	1				1	(30)			
	活	П <i>!!</i>	英語Ⅱ	1				1	(30)			
		ュ	医療英語の基礎A		1					1	(30)	1834D 141 D 141 S
		ケ産	医療英語の基礎B		1					1	(30)	選択科目から 2単位以上を
		عُ اُ	英語コミュニケーションA	1						1	(30)	修得すること
		ショ	英語コミュニケーションB	1						1	(30)	
		ュン	中国語 I	1						1	(30)	
			中国語Ⅱ	1						1	(30)	
Ī			数学の世界	1						1	(15)	
	科	自	物理学の世界	1						1	(15)	
	学	然	化学の世界	1						1	(15)	
	的	科	生物学の世界	1						1	(15)	選択科目から
	思考	学へ	統計学の初歩	1						1	(15)	2単位以上を 修得すること
	の		環境科学	1						1	(15)	12197 922
	基	誘	地球科学·宇宙科学	1						1	(15)	
	盤		科学史·科学哲学	1						1	(15)	
	1	\vdash		_				—	(0.0)	H	,	
		※ 1	情報リテラシー	2				2	(30)			

鍼灸サイエンス学科

		 授業科目の名称		開講	年次		単位数	時間数	数)	備考
		技术符合の右側	1	2	3	4	必修	迳	₹択	VIII 75
	人	解剖生理学基礎	2				2 (30)			
	疾体の	解剖生理学 I	2				2 (30)			
	病構の構	解剖生理学Ⅱ		2			2 (30)			
	成と	解剖生理学Ⅲ		2			2 (30)			
	疾病の成り立ち体の構造と機能及	解剖生理学Ⅳ		2			2 (30)			
	ち及	解剖生理学V		2			2 (30)			
	び	解剖生理学VI		2			2 (30)			
		病理学		2			2 (30)			
専	疾	衛生学·公衆衛生学 I	2				2 (30)			
門		衛生学・公衆衛生学Ⅱ	2				2 (30)			
基礎	及び回復の促進病の成り立ちと予	内科学 I			2		2 (30)			
分	回成	内科学Ⅱ			2		2 (30)			
野	復立	内科学皿			2		2 (30)			
	のち	内科学IV				2	2 (30)			
	進と	臨床感染 免疫学				1	1 (15)			
	防	整形外科学概論			2		2 (30)			
	193	整形外科学各論			2		2 (30)			
		リハビリテーション医学			2		2 (30)			
	※ 2	鍼灸への誘い	2				2 (60)			
		医事法学			1		1 (15)			
	専門基礎	分野計	10	12	13	3	38 (600)	0	(0)	
	基基礎礎	東洋医学基礎理論 I	2				2 (30)			
	きは	東洋医学基礎理論 Ⅱ	2				2 (30)			
	ゆり う学	鍼灸基礎理論 I			2		2 (30)			
	学•	鍼灸基礎理論Ⅱ			2		2 (30)			
	臨	スポーツ鍼灸学☆1		2			2 (30)			
専	床	健康·美容鍼灸学		2			2 (30)			
門	はり	外科系鍼灸治療学 I			2		2 (30)			
分野	学	外科系鍼灸治療学 Ⅱ			2		2 (30)		_	
野	臨	外科系鍼灸治療学Ⅲ			2		2 (30)			
	床 き	内科系鍼灸治療学 I			2		2 (30)			
	ゆ	内科系鍼灸治療学Ⅱ			2		2 (30)			
	う 学	内科系鍼灸治療学Ⅲ			2		2 (30)			
	,	鍼灸症候鑑別診断学		2			2 (30)			
	※ 3	社会鍼灸学		2			2 (30)			

鍼灸サイエンス学科

		 授業科目の名称		開講	年次			単位数(時間	数)	備考
		1文本行口の口仰	1	2	3	4		必修		選択)用 行
		鍼灸技術学入門	2				2	(60)			
		鍼灸基礎技術学 I		2			2	(60)			
		鍼灸基礎技術学Ⅱ		2			2	(60)			
		鍼灸臨床技術学 I			2		2	(60)			
	実	鍼灸臨床技術学Ⅱ				1	1	(30)			
	^	東洋医学診察診断法			1		1	(30)			
		臨床生理学実習			1		1	(30)			
	習	取穴実習I		2			2	(60)			
		取穴実習Ⅱ		2			2	(60)			
		臨床実習I		1			1	(45)			
		臨床実習Ⅱ			1		1	(45)			
		臨床実習Ⅲ				2	2	(90)			
		医療福祉概論		2					2	(30)	
		生化学		2					2	(30)	
		基礎栄養学		1					1	(15)	
		臨床栄養学		1					1	(15)	
		食品学		1					1	(15)	
		薬膳学			2				2	(30)	
専		生薬学			2				2	(30)	
門		薬理学			2				2	(30)	
分		物理療法学			2				2	(30)	
野		医学英語			2				2	(30)	
		触察法		2			2	(30)			
		鍼灸古典文献学			1		1	(15)			
	総	総合鍼灸学 I			1		1	(30)			選択科目から
	総 合 領	総合鍼灸学Ⅱ			1		1	(30)			6単位以上を
	域	総合鍼灸学Ⅲ				3	3	(90)			修得すること
	-24	総合鍼灸学IV				3	3	(90)			
		鍼灸総合研究 I		2			2	(60)			
		鍼灸総合研究Ⅱ			3		3	(90)			
		鍼灸総合研究Ⅲ				2	2	(60)			
		フィットネス・スポーツ特論 [☆1	2						2	(30)	
		フィットネス・スポーツ特論 Ⅱ ☆1	2						2	(30)	
		フィットネス・スポーツ特論Ⅲ☆1		2					2	(30)	
		フィットネス・スポーツ特論Ⅳ☆1		_	2				2	(30)	
		フィットネス・スポーツ特論 V ☆1	+		1				1	(15)	
		東洋医学·鍼灸学特論 I ☆2	2						2	(30)	
		東洋医学·鍼灸学特論 II ☆2	2						2	(30)	
		東洋医学・鍼灸学特論Ⅲ☆2	+-	2			1		2	(30)	
ŀ	専門分野		14	32	40	11	65	(1545)	32	(480)	
<u></u>	等门为'新 計	rai	68	49	54	_		(2430)		(1215)	

- ☆1 スポーツトレーナーの受験資格を得るための科目 鍼灸・スポーツトレーナー学専攻は必ず履修し単位を修得すること。
- ☆2 鍼灸学専攻は必ず履修し単位を修得すること。
- ※1 自然科学の基礎
- ※2 保健医療福祉とはり及びきゆうの理念
- ※3 社会はり学・きゆう学

基礎	分野	専門基礎分野					総合計
必修	選択	必修	必修	選択	必修	選択	小の口口
13	12	38	65	6	116	18	134以上

臨床工学科

тин м	工与	17	世帯打口の夕む		開講	年次		単位数(数)	備考
			授業科目の名称	1	2	3	4		必修		選択	1佣 右
			いのちの倫理学	1				1	(15)			
		基医	医療の倫理学	1						1	(15)	122 4FT 451 FT 45, 5
		礎療	医学の基礎入門	1				1	(15)			選択科目から 2単位以上を
		知人識の	臨床医学への招待	1						1	(15)	修得すること
		u-50 0 5	医療・福祉の変遷と制度	1				1	(15)			
			人々の生活と医療	1						1	(15)	
		技医	医療人底力実践 I (学科プログラム)	1				1	(30)			
		能と資質	医療人底力実践Ⅱ(体験プログラム)	1				1	(30)			
		質の	医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)	1				1	(30)			
		多	多職種連携の基礎		1			1	(30)			
	医蕨	日本小	事例で学ぶ多職種連携			1				1	(30)	
	療人	教種育連	実践で学ぶ多職種連携				1			1	(30)	
		連携	慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	1						1	(30)	
	力	155	慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践)		1					1	(30)	
	教育		医学医療最近の進歩	1						1	(15)	
	.,		食と健康	1						1	(15)	
		教匠	医療における安全と安心	1						1	(15)	
		養療	東洋医学と統合医療	1						1	(15)	
		教養と常め医療人の	現代医療と看護・介護	1						1	(15)	選択科目から
		豊の	薬の役割・薬のできるまで	1						1	(15)	6単位以上を
基			情報時代と医療	1						1	(15)	修得すること
礎ハ			医療とコミュニケーション	1						1	(15)	
分野		I 17#	スポーツと健康	1						1	(15)	
_,		科健 学康	スポーツの科学	1						1	(15)	
		子尿	スポーツ科学実習	1				1	(30)			
			哲学と死生観	1						1	(15)	
		人	病と文化	1						1	(15)	
		間	人類の疾病と医療	1						1	(15)	
		と文	心と医療	1						1	(15)	
	人	化	法と医療	1						1	(15)	
	間	ے	経済と医療	1						1	(15)	
	と生	TI	医療・福祉と財政	1						1	(15)	
	活		社会病理と人の病	1						1	(15)	
		言	英語 I	1				1	(30)		(1.0)	
		ケ葉	英語Ⅱ	1				1	(30)			
		シコ	英語コミュニケーションA	1				1	(30)			
		ンュ	英語コミュニケーションB	1				1	(30)			
			数学 I	2				2	(30)	 		
	科学	然	数学Ⅱ	2				2	(30)	 		
	的思	科	生物学Ⅰ	2				2	(30)			
	考の	の	生物学Ⅱ	2					(00)	2	(30)	
	基盤	基礎	エがチェ 情報リテラシー							2		
	甘琳			2	_	-	-	10	(40E)	2	(30)	
	奉從	分野詞	il .	43	2	1	1	18	(405)	29	(495)	

	工字科	 授業科目の名称	L	開講	年次		単位数(時間数))	/#	 考
<u> </u>			1	2	3	4	必修	選	尺	1/用	与
	,	解剖学I	2				2 (30)				
	及休	解剖学Ⅱ	2				2 (30)				
	及び機能の構造	生理学 I	2				2 (30)				
	機構	生理学Ⅱ	2				2 (30)				
	^能 造	生化学		2			2 (30)				
		基礎医学実習		1			1 (45)				
	臨	臨床工学と医学概論		1			1 (15)				
	屋床	臨床工学と公衆衛生学		1			1 (15)				
	医学的基礎のように必要が	病理学		2			2 (30)				
	的に	感染免疫学			2		2 (30)				
	礎 礎 要	実用薬学			2		2 (30)				
	な	医学英語 I	1				1 (30)				
		医学英語Ⅱ	1				1 (30)				
		医用物理学 I	2				2 (30)				
		医用物理学Ⅱ	2				2 (30)				
		医用化学 I	2				2 (30)				
専	臨	医用化学Ⅱ	2				2 (30)				
門基	床	電気工学 [2				2 (30)				
礎	I	電気工学Ⅱ		2			2 (30)				
分	一 学 に	電気工学Ⅲ		2			2 (30)				
野	必	電気工学演習 I	1				1 (30)				
	要 な	電気工学演習 Ⅱ		1			1 (30)				
	理	電気工学演習Ⅲ		1			1 (30)				
	工 学	電気工学実験		1			1 (45)				
	的	電子工学 I		2			2 (30)				
	基 礎	電子工学Ⅱ			2		2 (30)				
		電子工学演習		1			1 (30)				
		電子工学実験			1		1 (45)				
		機械工学			2		2 (30)				
		物性工学			2		2 (30)				
	シ _略	応用数学	2				2 (30)				
	ンステムエ臨床工学	応用数学演習		1			1 (30)				
	ム情学	情報処理工学		2			2 (30)				
	学技の	情報処理工学演習		1			1 (30)				
	「工学の基礎」といいまな	統計学基礎		2			2 (30)				
	P/C	システム工学			2		2 (30)				
	専門基礎	-	23	23	13	0	59 (1095)				
		臨床工学概論	2				2 (30)				
		臨床工学演習	<u> </u>	1			1 (30)				
		医用材料工学	<u> </u>		2		2 (30)				
		画像診断学	<u> </u>		2		2 (30)				
		画像診断学実習			1				(45)		
	医	臨床工学特別講義 I			2				(30)		
専門	用 生	臨床工学特別講義Ⅱ			2				(30)		
分	体	臨床工学特別講義Ⅲ			2				(30)		
野	エ	臨床工学特別講義Ⅳ			2				(30)		
	学	臨床工学特別講義Ⅴ			2			2 ((30)		
		臨床工学特別演習I				1			(30)		
		臨床工学特別演習Ⅱ				1		1 ((30)		
		臨床工学特別演習Ⅲ				1			(30)		
		臨床工学特別演習Ⅳ				1		1 ((30)		
		臨床工学特別演習Ⅴ				1		1 ((30)		

臨床工学科

	工于行	哲学が口のなが		開講	年次		単位数(/# * /	
		授業科目の名称	1	2	3	4	必修	選択	備 考
		生体計測装置学		2			2 (30)		
	医	生体計測装置学演習		1			1 (30)		
	用	生体計測装置学実習		1			1 (45)		
	機	医用治療機器学 I			2		2 (30)		
	器学	医用治療機器学Ⅱ			2		2 (30)		
	7	医用治療機器学演習			1		1 (30)		
		医用治療機器学実習			1		1 (45)		
		生体機能代行装置学 I		2			2 (30)		
	#	生体機能代行装置学Ⅱ		2			2 (30)		
	生 体	生体機能代行装置学Ⅲ			2		2 (30)		
	機	生体機能代行装置学演習 I		1			1 (30)		
	能 代	生体機能代行装置学演習Ⅱ			1		1 (30)		
専	行	生体機能代行装置学演習Ⅲ			1		1 (30)		
門	技	生体機能代行装置学演習Ⅳ				1	1 (30)		
分	術学	生体機能代行装置学実習 I			1		1 (45)		1
野	-	生体機能代行装置学実習Ⅱ			1		1 (45)		1
		生体機能代行装置学実習Ⅲ				1	1 (45)		
	全医	医用機器安全管理学 I		2			2 (30)		
	学管用	医用機器安全管理学 Ⅱ			2		2 (30)		1
	理安	医用機器安全管理学実習			1		1 (45)		
	関	臨床循環器	2				2 (30)		
	連	臨床工学と循環器		2			2 (30)		
	臨 床	臨床呼吸器•腎泌尿器		2			2 (30)]
	医	臨床消化器•神経内科			2		2 (30)]
	学	看護学		2			2 (30)]
	臨床実習	臨床実習				4	4 (180)		
	卒業研究					4	4 (180)		
	専門分野語	 	4	18	32	15	53 (1320)	16 (345)	
合	計		70	43	46	16	130 (2820)	45 (840)	

I	基礎	分野	専門基礎分野	専門分野	合 計		総合計
	必修	選択	必修	必修	必修	選択	№ 口日
	18	8	59	53	130	8	138以上

医用情報工学科

		授業科目の名称			年次			单位数(備考
		いのちの倫理学	1	2	3	4	<u>火</u> 1	<u>修修</u> (15)	選	択	5
		医療の倫理学	1				- 1	(13)	-1	(15)	-
	基医	医学の基礎入門	_				-1	(1E)	1	(13)	選択科目から
	従 領 知人		1				1	(15)		/1 F\	2単位以上を
	識の	臨床医学への招待	1					(4.5)	1	(15)	修得すること
		医療・福祉の変遷と制度	1				1	(15)	-	/4 E\	
		人々の生活と医療	1					()	1	(15)	
	技能療	医療人底力実践 I (学科プログラム)	1				1	(30)			
	技能と資質医療人の	医療人底力実践 II (体験プログラム)	1				1	(30)			
	質り	医療人底力実践皿(発展プログラム)	1				1	(30)			
医	多	多職種連携の基礎		1			1	(30)			
療	教 報	事例で学ぶ多職種連携			1				1	(30)	
一人	教 育 連					1			1	(30)	
底力	携	慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	1						1	(30)	
教	175	慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践)		1					1	(30)	
育		医学医療最近の進歩	1						1	(15)	
		食と健康	1						1	(15)	
	教養と常	医療における安全と安心	1						1	(15)	
	き 療	東洋医学と統合医療	1						1	(15)	
	党人	現代医療と看護・介護	1						1	(15)	選択科目から
	常の	薬の役割・薬のできるまで	1						1	(15)	6単位以上を
		情報時代と医療	1						1	(15)	修得すること
		医療とコミュニケーション	1						1	(15)	1
		スポーツと健康	1				1	(15)			
	科健学康	スポーツの科学	1				1	(15)			
	子尿	スポーツ科学実習	1				1	(30)			
ŧ —		哲学と死生観	1						1	(15)	
林龙	人	病と文化	1						1	(15)	
子	間	人類の疾病と医療	1						1	(15)	
P	と文	心と医療	1						1	(15)	
	化	法と医療	1						1	(15)	
	ے	経済と医療	1						1	(15)	
人	社	医療・福祉と財政	1						1	(15)	
間	会	社会病理と人の病	1						1	(15)	
ے		英語 I	1				1	(30)		(10)	
生活	П ///	英語Ⅱ	1				1	(30)			
/	<i>"</i>	医療英語の基礎A	+ '	1			'	(00)	1	(30)	
	二言	医療英語の基礎B		1					1	(30)	選択科目から
	ケ葉	英語コミュニケーションA	1	<u>'</u>					1	(30)	2単位以上を
	と シ	英語コミュニケーションB	1						1	(30)	修得すること
	ョ	中国語 I	1							(30)	
	ン	中国語Ⅱ							1		
-	_	統計学の初歩	1		-				1	(30)	
	の動物	環境科学	1						1	(15)	選択科目から
	い ³⁵ 然 〜 科		1						1	(15)	2単位以上を
科	+ ,	地球科学・宇宙科学	1						1	(15)	修得すること
学	な	科学史·科学哲学	1						1	(15)	
的		数学 [2						2	(30)	
思考	_	数学Ⅱ	2		<u> </u>				2	(30)	
ラの	然科	物理学 I	2						2	(30)	選択科目から
基	学	物理学Ⅱ	2						2	(30)	6単位以上を
盤	の	化学I	2		<u> </u>				2	(30)	修得すること
		化学Ⅱ	2						2	(30)	
	礎	生物学 I	2						2	(30)	
	1	生物学Ⅱ	2	1					2	(30)	Ī

医用情報工学科

医片] 作平	报工学科			88=#	<i>F</i> >			74 1T #F	/ n+ == ±	4L\	
		授業科目の名称		1	開講 2	年 <u>次</u> 3	4		単位数(公修		<u>教)</u> 星択	備考
	導	フレッシュマンセミナー I		1		٦	T -	1	(30)		- J/ \	
	入教	フレッシュマンセミナーⅡ		1						1	(30)	
	育	情報リテラシー		2				2	(30)			
		コンピュータ科学基礎		2				2	(30)			
		コンピュータ科学基礎実習		1					(/	1	(30)	
		インターネット基礎		2				2	(30)		(00)	
		情報基礎理論			2			2	(30)			
		データベース基礎			2			2	(30)			
		情報処理技術論I			2				• •	2	(30)	
		情報処理技術論Ⅱ			2					2	(30)	
	情	情報処理技術論Ⅲ			_	2				2	(30)	
	報処	情報処理技術論Ⅳ				2				2	(30)	
	理	プログラミング概論		2				2	(30)			
	技	プログラミング基礎 I		_	2			2	(30)			
	術	プログラミング基礎Ⅱ			2			2	(30)			
	系	プログラミング応用 I			2				,	2	(30)	
		プログラミング応用Ⅱ			2					2	(30)	
		データベース設計 I			2					2	(30)	
		データベース設計Ⅱ			_	2				2	(30)	
		ディジタルシステム工学				2				2	(30)	
		ディジタルシステム工学演習				1				1	(30)	
専		情報ネットワーク				2				2	(30)	専門分野の
門		医療概論	*	2				2	(30)		(/	選択科目から
分野		人体構造・機能論	*	2				2	(30)			24単位以上を 修得すること
-11		臨床医学総論	*		2			2	(30)			שבעוויייי
		臨床医学 I	*		2			2	(30)			
		臨床医学Ⅱ	*		2			2	(30)			
		臨床医学Ⅲ	*		2			2	(30)			
		臨床医学Ⅳ	*		2			2	(30)			
		臨床医学 V	*		2			2	(30)			
		臨床医学VI	*		2			2	(30)			
	医	医療管理論 [*	2				2	(30)			
	学	医療管理論 II	*		2			2	(30)			
		診療情報管理論	*		2			2	(30)			
	医療	診療情報分類法総論	*		2			2	(30)			
		診療情報分類法 I (演習)	*		Ī	1		1	(30)			
		診療情報分類法Ⅱ(演習)	*			1		1	(30)			
		医療事務総論	7.1	2				2	(30)			
		診療報酬請求事務総論			2			2	(30)			
		診療報酬請求事務論 I (演習)			1			1	(30)			
		診療報酬請求事務論Ⅱ(演習)			1					1	(30)	
		レセプトシステム概論(演習)			1					1	(30)	
		診療情報管理セミナーI			Ė	1				1	(30)	
		診療情報管理セミナーⅡ				1				1	(30)	
		医療安全管理論				Ė	2			2	(30)	
					1						(00)	

医用情報工学科

스개	11月干	松工字科	開講年次					11 11 WL /	ж г.\		
		授業科目の名称	1	開誦	<u>年次</u>	4		単位数(込修		<u>致)</u> 選択	備考
		医療情報学概論 ※	2		ა	4	2	(30)		些 抓	
		医療統計学 ※		2			2	(30)			
		医療統計学演習		1				(00)	1	(30)	
		医療情報システム論 Ι		2			2	(30)		(/	
		医療情報システム論 II		_	2		2	(30)			
		医療情報技師セミナー I			1				1	(30)	
		医療情報技師セミナーⅡ			1				1	(30)	
		Web基礎		2					2	(30)	
		Webプログラミング I			2				2	(30)	
		Webプログラミング Ⅱ			2				2	(30)	
	医	医療情報システム実習 I			1		1	(30)			
	療 情	医療情報システム実習 Ⅱ			1		1	(30)			
専	報	応用情報数学			2				2	(30)	専門分野の
門	系	データ構造とアルゴリズム			2				2	(30)	選択科目から 24単位以上を
分野		数值解析				2			2	(30)	修得すること
野		医療情報科学論				2	2	(30)			
		医療経営入門				2			2	(30)	
		画像情報処理				2			2	(30)	
		マルチメディア工学				2			2	(30)	
		1年生医療情報セミナー	1				1	(30)			
		2年生医療情報セミナー I		1			1	(30)			
		2年生医療情報セミナーⅡ		1			1	(30)			
		3年生医療情報セミナー I			1		1	(30)			
		3年生医療情報セミナーⅡ			1				1	(30)	
		実習			2				2	(90)	
		研究I			2		2	(60)			
		研究Ⅱ				4	4	(120)			
		分野計	22	52	35	16	72	(1320)		(1020)	
合	計		77	56	36	17	84	(1605)	102	(1905)	

※ 印は診療情報管理士認定科目

-							
	基礎	分野	専門分	野	슅	`計	総合計
	必修	選択	必修	選択	必修	選択	小の口口
	12	18	72	24	84	42	126以上

薬学	4科		ı		月日 三出	左加			-	当 /六 米/- /	11年月日米	h)	I
		授業科目の名称	1	2	 川神	年 <u>次</u> 4	5	6		<u>単位数(</u> ふ修		X <i>)</i> 選択	備考
		いのちの倫理学	1						1	(15)	_^	_# \	
	基医	医療の倫理学	1								1	(15)	
	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	医学の基礎入門	1						1	(15)			選択科目から
	知人	臨床医学への招待	1								1	(15)	2単位以上を 修得すること
	識の	医療・福祉の変遷と制度	1						1	(15)			19147 0-2
		人々の生活と医療	1								1	(15)	
	との医	医療人底力実践 I (学科プログラム)	1						1	(30)			
	質 技療	医療人底力実践 II (体験プログラム)	1						1	(30)			
	資能人	医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム)	1						1	(30)			
		多職種連携の基礎		1					1	(30)			
	多 _数 職	事例で学ぶ多職種連携			1						1	(30)	
	教報 育連	実践で学ぶ多職種連携				1					1	(30)	
	申連	慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎)	1								1	(30)	
	携	慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践)		1							1	(30)	
	シロイ	薬学への招待	2						2	(30)			
	ョダン ンクト	基礎薬学演習	1						1	(30)			
		医学医療最近の進歩	1								1	(15)	
		食と健康	1								1	(15)	
	教匠	医療における安全と安心	1						1	(15)			1
	教養と常識医療人の	東洋医学と統合医療	1								1	(15)	選択科目から
	と人	現代医療と看護・介護	1								1	(15)	選択付日から 8単位以上を
	識の	薬の役割・薬のできるまで	1								1	(15)	修得すること
基		情報時代と医療	1								1	(15)	
礎		医療とコミュニケーション	1						1	(15)			
分野		スポーツと健康	1						1	(15)			
	科健	スポーツの科学	1						1	(15)			1
	学康	スポーツ科学実習	1						1	(30)			
		心と医療	1						1	(15)			
	人	哲学と死生観	1							(/	1	(15)	
	間	病と文化	1								1	(15)	1
	と 文	人類の疾病と医療	1								1	(15)	
	化	法と医療	1								1	(15)	
	لخ.	経済と医療	1								1		
	社 会	医療・福祉と財政	1								1	(15)	
		社会病理と人の病	1								1	(15)	
		英語 [1						1	(30)			
		————————————————————————————————————	1						1	(30)			
	1ミュニケー	医療英語の基礎A		1					1	(30)			
	二言	医療英語の基礎B		1					1	(30)			選択科目から
	ト ケ葉	英語コミュニケーションA	1							(,	1	(30)	2単位以上を 修得すること
	シ	英語コミュニケーションB	1								1	(30)	ははんのこと
	3	中国語Ⅰ	1								1	(30)	
	ン	中国語Ⅱ	1								1	(30)	
	_,	数学Ⅰ	2						2	(30)	-	(30)	
	の 基礎 学	数学Ⅱ	2						2	(30)			
	基料	物理学	2						2	(30)			
	^{一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一}	情報リテラシー	2						2	(30)			
其礎	<u> </u>	113 1W / / / /	46	4	1	1	0	0	28		24	(480)	
坐账	/1 エ! ロ!		40	4	_ '		J	U	20	(0/0)	4	(1 00 <i>)</i>	

薬学	△科										- 1 1		
		授業科目の名称	1	2	<u>開講</u> 3	年 <u>次</u> 4	5	6		<u>単位数(</u> ・修		女) 選択	備考
	医学	概論	2		3	-		U	2	(30)	Į.	<u>**17(</u>	
		物理化学	2						2	(30)			
		化学入門	2						2	(30)			
専		基礎 I	2							(00)	2	(30)	専門基礎分野
門基		<u> </u>	2								2	(30)	•専門分野の
礎			2								2	(30)	選択科目から 15単位以上を
分		学基礎Ⅱ	2								2	(30)	修得すること
野			1								1	(15)	
		計算基礎 II	1								1	(15)	
	薬学		<u> </u>			1			1	(24)		(1.0)	
専門		, 分野計	16	0	0	1	0	0	7	(114)	10	(150)	
		物理化学	1						1	(24)			
		—————————————————————————————————————		1					1	(24)			1
		分析化学		1					1	(24)			
	物理	機器分析学		1					1	(24)			1
	系	上 化学構造解析学			1				1	(24)			1
	薬	放射薬品学		1					1	(24)			1
	学				1				1	(24)			1
		生体機能解析学 I		1		1		1			1	(15)	1
		物理系薬学実習		3					3	(90)			1
		有機化学 I	1						1	(24)			
		有機化学Ⅱ		1					1	(24)			
		生物有機化学			1				1	(24)			
	化学	薬品化学			1				1	(24)			
専	系	天然物化学		1					1	(24)			専門基礎分野 ・専門分野の
門分	薬学	薬用植物学		1					1	(24)			選択科目から
野	子	生薬学·漢方薬学			1				1	(24)			15単位以上を 修得すること
		薬品資源学		1		1		1			1	(15)	19 RT 7 OCC
		化学系薬学実習		3					3	(90)			1
		人体構造機能学 I	1						1	(24)			
		人体構造機能学Ⅱ		1					1	(24)			1
		生化学 I	1						1	(24)			1
	#	生化学Ⅱ		1					1	(24)			
	生物	分子生物学		1					1	(24)			
	系	生理学		1					1	(24)			
	薬学	免疫学		1					1	(24)			
	-	微生物学		1					1	(24)			
		分子細胞生物学		1					1	(24)			
		食品機能学		1		1		1			1	(15)	
		生物系薬学実習		3					3	(90)			

薬学科				開講	年次			単位数([時間数]	/# #
	授業科目の名称	1	2	3	4	5	6	必修	選択	- 備 考
	薬害·副作用学			1				1 (15)		
	公衆衛生学			1				1 (24)		
	疫学			1				1 (24)		
衛	衛生化学			1				1 (24)		
生	食品衛生学		1					1 (24)		
薬	栄養学			1				1 (24)		
学	環境衛生学				1			1 (24)		
	分子毒性学				1				1 (24)	
	衛生試験法各論		1		1		1		1 (15)	
	衛生薬学実習			3				3 (90)		
	薬理学総論		1					1 (24)		
	末梢神経薬理学		1					1 (24)		
薬	中枢神経薬理学			1				1 (24)		
理	化学療法学			1				1 (24)		
学	免疫制御薬学			1				1 (24)		
	先進薬理学		1		1		1		1 (15)	
	薬理学実習			3				3 (90)		
	循環器・血液病態治療学			1				1 (24)		
専	腎臓・生殖器病態治療学			1				1 (24)		専門基礎分野 ・専門分野の
門	代謝•内分泌病態治療学			1				1 (24)		選択科目から
野	呼吸•消化器病態治療学			1				1 (24)		15単位以上を 修得すること
病				1				1 (24)		191寸りのこと
態	· 感染症学			1				1 (15)		
治			1						1 (24)	
療					1			1 (24)		_
7	- 神経病態治療学			1				1 (24)		
	免疫疾患治療学				1			1 (24)		_
					1			1 (24)		_
	老年薬学		1		1		1		1 (15)	_
	製剤物性学		1					1 (24)		_
			1	t				1 (15)		_
	製剤化のサイエンス			1				1 (24)		
薬	型型 T			1				1 (24)		1
剤	· ** *** #			t i	1			1 (24)		1
製	薬物動態学		t	1	Ė			1 (24)		1
剤	5		t	t i	1			1 (24)		1
学	製剤設計学		t	t	1			1 (15)		1
	薬剤設計学概論		1		1		1	. ()	1 (15)	
	薬剤・製剤学実習		† ·	3	Ė			3 (90)	. (19)	1

薬学	-17	 授業科目の名称	T		開講	年次			単	位数()	時間数	女)	備考
		授業科目の名称	1	2	3	4	5	6	必	修	į	選択	1佣 右
		臨床薬学入門		1					1	(24)			
		医薬品情報学				1			1	(24)			
		地域医療論			1				1	(24)			
		セルフメディケーション学			1				1	(15)			1
	臨	治験・調剤学			1				1	(24)			
	床薬	薬事関連法規				1			1	(24)			
	学	実践処方解析学				1			1	(24)			
		事前実習				4			4	(120)			
		薬学計算演習入門		1		1		1			1	(15)	
		病院実務実習					10		10	(450)			
専		—————————————————————————————————————					10		10	(450)			専門基礎分野
門	薬	生体機能解析学Ⅱ				1		1			1	(15)	・専門分野の 選択科目から
門分野	学	—————————————————————————————————————				1		1			1	(15)	15単位以上を
到	アド	ゲノム情報応用学				1		1			1	(15)	修得すること
	バ	化学物質安全管理学				1		1			1	(15)	
	ン	分子予防薬理学				1		1			1	(15)	
	スト	慢性疾患薬物治療学				1		1			1	(15)	
	教	薬剤設計学				1		1			1	(15)	
	育	薬学計算演習実践				1		1			1	(15)	
	4.4	医療薬学演習 I			1				1	(24)			
	特	医療薬学演習 Ⅱ				1			1	(24)			
	別演	薬学総合演習				2			2	(60)			
	習	薬学特別演習 I						4	4	(120)			
		薬学特別演習 Ⅱ						4	4	(120)			
	卒業						10		10	(300)			
専門	分野		4	38	36	44	20	24	124 ((3603)	18	(288)	
合	計		66	42	37	46	20	24	159 ((4287)	52	(918)	

卒業必要単位数

基礎	公职.	専門基礎分野	専門分野	専門基礎·専門分野	合	計	総合計
必修	選択	必修	必修	選択	必修	選択	で口口
28	12	7	124	15	159	27	186以上

※1の選択科目については2年・4年・6年次の何れかで修得することとする

※2の選択科目については4年・6年次の何れかで修得することとする

いのちの倫理学 医療の倫理学 医学の基礎入門 臨床医学への招待 医療・福祉の変遷と制度 人々の生活と医療 医療人底力実践 I (学科プログラム) 医療人底力実践 II (体験プログラム) 医療人底力実践 II (体験プログラム) 医療人底力実践 II (発展プログラム) 多職種連携の基礎 事例で学ぶ多職種連携 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎) 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践) 医学医療最近の進歩 食と健康 医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康 スポーツの科学 スポーツ科学実習		1	1	1		(15) (15) (15) (30) (30) (30) (30)	選択 1 (15) 1 (15) 1 (15) 1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (15) 1 (15) 1 (15)	- 選択科E から2単 以上を修 すること
医学の基礎入門 臨床医学への招待 医療・福祉の変遷と制度 人々の生活と医療 医療人底力実践 I (学科プログラム) 医療人底力実践 II (体験プログラム) 医療人底力実践 II (体験プログラム) 多職種連携の基礎 事例で学ぶ多職種連携 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎) 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践) 医学医療最近の進歩 食と健康 医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康 スポーツの科学	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1	1	1 1 1 1	(30) (30) (30)	1 (15) 1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (15) 1 (15)	_ から2単 以上を修
医学の基礎入門 臨床医学への招待 医療・福祉の変遷と制度 人々の生活と医療 医療人底力実践 I (学科プログラム) 医療人底力実践 II (体験プログラム) 医療人底力実践 II (体験プログラム) 多職種連携の基礎 事例で学ぶ多職種連携 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎) 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践) 医学医療最近の進歩 食と健康 医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康 スポーツの科学	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1	1	1 1 1 1	(30) (30) (30)	1 (15) 1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (15) 1 (15)	_ から2単 以上を修
臨床医学への招待 医療・福祉の変遷と制度 人々の生活と医療 医療人底力実践 I (学科プログラム) 医療人底力実践 II (体験プログラム) 医療人底力実践 II (体験プログラム) 多職種連携の基礎 事例で学ぶ多職種連携 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎) 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践) 医学医療最近の進歩 食と健康 医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康 スポーツの科学	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1	1	1 1 1 1	(30) (30) (30)	1 (15) 1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (15) 1 (15)	以上を修
医療・福祉の変遷と制度 人々の生活と医療 医療人底力実践 I (学科プログラム) 医療人底力実践 II (体験プログラム) 医療人底力実践 II (体験プログラム) 多職種連携の基礎 事例で学ぶ多職種連携 実践で学ぶ多職種連携 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎) 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践) 医学医療最近の進歩 食と健康 医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康 スポーツの科学	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1	1	1 1 1	(30) (30)	1 (15) 1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (15) 1 (15)	- fact
人々の生活と医療 医療人底力実践 I (学科プログラム) 医療人底力実践 II (体験プログラム) 医療人底力実践 II (体験プログラム) 医療人底力実践 II (体験プログラム) 多職種連携の基礎 事例で学ぶ多職種連携 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎) 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践) 医学医療最近の進歩 食と健康 医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康 スポーツの科学	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1	1	1 1 1	(30) (30)	1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (15) 1 (15)	- - - - - - - - -
医療人底力実践 I (学科プログラム) 医療人底力実践 II (体験プログラム) 医療人底力実践 II (体験プログラム) 多職種連携の基礎 事例で学ぶ多職種連携 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎) 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践) 医学医療最近の進歩 食と健康 医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康 スポーツの科学	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1	1	1	(30)	1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (15) 1 (15)	-
医療人底力実践 II (体験プログラム) 医療人底力実践 II (発展プログラム) 多職種連携の基礎 事例で学ぶ多職種連携 実践で学ぶ多職種連携 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎) 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践) 医学医療最近の進歩 食と健康 医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康 スポーツの科学	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1	1	1	(30)	1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (15) 1 (15)	- - - - - - - -
医療人底力実践Ⅲ(発展プログラム) 多職種連携の基礎 事例で学ぶ多職種連携 実践で学ぶ多職種連携 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎) 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践) 医学医療最近の進歩 食と健康 医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康 スポーツの科学	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1	1	1	(30)	1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (15) 1 (15)	- - - - - - -
多職種連携の基礎 事例で学ぶ多職種連携 達実践で学ぶ多職種連携 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎) 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践) 医学医療最近の進歩 食と健康 医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1	1			1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (15) 1 (15)	- - - - - -
事例で学ぶ多職種連携 実践で学ぶ多職種連携 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎) 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践) 医学医療最近の進歩 食と健康 医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康	1 1 1 1 1 1 1 1 1		1	1			1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (15) 1 (15)	- - - - - -
実践で学ぶ多職種連携 慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎) 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践) 医学医療最近の進歩 食と健康 医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康	1 1 1 1 1 1 1 1 1	1		1			1 (30) 1 (30) 1 (30) 1 (15) 1 (15)	- - - - -
慢性疼痛で学ぶチーム医療(基礎) 慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践) 医学医療最近の進歩 食と健康 医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康	1 1 1 1 1 1 1 1 1	1					1 (30) 1 (30) 1 (15) 1 (15)	- - - -
慢性疼痛で学ぶチーム医療(実践) 医学医療最近の進歩 食と健康 医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康	1 1 1 1 1 1 1 1 1	1					1 (30) 1 (15) 1 (15)	- - -
医学医療最近の進歩 食と健康 医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康	1 1 1 1 1 1 1						1 (15) 1 (15)	-
食と健康 医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康 スポーツの科学	1 1 1 1 1 1 1						1 (15)	1
医療における安全と安心 東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康	1 1 1 1 1 1						, ,	
東洋医学と統合医療 現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康 スポーツの科学	1 1 1 1 1 1 1						1 (13)	7
現代医療と看護・介護 薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康 スポーツの科学	1 1 1 1						1 (15)	_
薬の役割・薬のできるまで 情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康 スポーツの科学	1 1 1						1 (15)	_
情報時代と医療 医療とコミュニケーション スポーツと健康 スポーツの科学	1 1						1 (15)	選択科
医療とコミュニケーション スポーツと健康 スポーツの科学	1						1 (15)	から6単 以上を修
スポーツと健康 スポーツの科学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1						1 (15)	すること
スポーツの科学	_					/4 E\	1 (15)	4
スパークの科子					1	(15)		_
スポーツ科学美省	1				1	(15)		4
+5	1				1	(30)		-
哲学と死生観	1						1 (15)	4
病と文化	1						1 (15)	4
人類の疾病と医療	1						1 (15)	4
心と医療	1						1 (15)	4
法と医療	1						1 (15)	_
経済と医療	1						1 (15)	4
医療・福祉と財政	1						1 (15)	4
社会病理と人の病	1						1 (15)	4
	t	2					2 (30)	
	1				1	(30)		4
	1				1	(30)		4
	_	1					1 (30)	選択科
	_	1					1 (30)	から2単
	+						, ,	以上を修 - するこ。
 	1						1 (30)	4
	1						1 (30)	4
	1						1 (30)	
	1						1 (15)	_
	1						1 (15)	_
	1						1 (15)	選択科
生物学の世界	1						1 (15)	から2単
統計学の初歩	1						1 (15)	以上を修 よ するこ。
環境科学	1						1 (15)	
	2						2 (30)	_
生物学 I							2 (30)	1
	2	_					1	1
	医療英語の基礎A 医療英語の基礎B 英語コミュニケーションA 英語コミュニケーションB 中国語 I 中国語 I 牧学の世界 物理学の世界 化学の世界 生物学の世界 統計学の初歩 環境科学 生物学 I	医療英語の基礎A 1 医療英語の基礎B 1 英語コミュニケーションA 1 英語コミュニケーションB 1 中国語 I 1 中国語 I 1 数学の世界 1 化学の世界 1 生物学の世界 1 生物学の世界 1 統計学の初歩 1 環境科学 1 生物学 I 2	医療英語の基礎A 1 医療英語の基礎B 1 英語コミュニケーションA 1 英語コミュニケーションB 1 中国語 I 1 中国語 I 1 物理学の世界 1 化学の世界 1 生物学の世界 1 生物学の世界 1 生物学の世界 1 症状学の対象 1 環境科学 1 生物学 I 2	医療英語の基礎A 1 医療英語の基礎B 1 英語コミュニケーションA 1 英語コミュニケーションB 1 中国語 I 1 中国語 II 1 数学の世界 1 物理学の世界 1 化学の世界 1 生物学の世界 1 統計学の初歩 1 環境科学 1 生物学 I 2 生物学 I 2 生物学 II 2	医療英語の基礎B 1 英語コミュニケーションA 1 英語コミュニケーションB 1 中国語 I 1 中国語 II 1 数学の世界 1 物理学の世界 1 化学の世界 1 生物学の世界 1 統計学の初歩 1 環境科学 1 生物学 I 2 生物学 I 2	 医療英語の基礎A 英語コミュニケーションA 英語コミュニケーションB 中国語 I 中国語 I 力 力 力 中国語 I 力 力 力 中国語 I 力 力 中国語 I 力 	医療英語の基礎A 1 医療英語の基礎B 1 英語コミュニケーションA 1 英語コミュニケーションB 1 中国語 I 1 中国語 I 1 数学の世界 1 物理学の世界 1 化学の世界 1 生物学の世界 1 統計学の初歩 1 環境科学 1 生物学 I 2 生物学 I 2	医療英語の基礎A 1 1 (30) 医療英語の基礎B 1 1 (30) 英語コミュニケーションA 1 1 (30) 英語コミュニケーションB 1 1 (30) 中国語 I 1 1 (30) 中国語 II 1 1 (30) 数学の世界 1 1 (15) 物理学の世界 1 1 (15) 化学の世界 1 1 (15) 生物学の世界 1 1 (15) 統計学の初歩 1 1 (15) 環境科学 1 1 (15) 生物学 I 2 2 (30) 生物学 II 2 2 (30)

看護学科

	<u></u>	授業科目の名称		開講			単位	数(I			備考
			1	2	3	4	必修		選	択	1/# 75
		人体の形態・構造	2				2 (45	i)			
	人 体	人体の機能	2				2 (30)			
	疾	病気の成り立ち	2				2 (30)			
	病	生化学	2				2 (30)			
	の成	病態と治療 I		2			2 (30)			
	り	病態と治療 Ⅱ		2			2 (30)			
専	立	病態と治療Ⅲ		2			2 (30)			
門	ちと	病態と治療Ⅳ		2			2 (30)			
基礎		生涯発達論	1				1 (15	i)			
分	復	栄養と健康	1				1 (15	i)			
野	の促	基礎薬理学		1			1 (15	i)			
	進	臨床薬理学			1		1 (15	i)			
		人間関係 家族関係		1			1 (15	i)			
	会健	保健医療福祉行政論			2		2 (30)			1
	会保障制	保健情報統計学		2			2 (30)			
	制と度社	公衆衛生・疫学 ☆			2				2	(30)	
] 『基礎分野計	10	12	5	0	25 (39	0)	2	(30)	
		看護学概論	2				2 (30	1)			
				1			1 (30	- +			
	基	コミュニケーション論	1				1 (15	-+			
	礎 看	看護展開論		1			1 (30	-+			
	護	生活援助技術論	3				3 (90	-			
	領	診療援助技術論	Ť	3			3 (90	- +			
	域	看護体験実習	1	_			1 (45	-			
		基礎看護学実習	Ė	2			2 (90	-+			
		成人看護学概論		2			2 (30	-+			
		急性・リハビリテーション看護援助論			2		2 (45	-			
		慢性・緩和ケア看護援助論		2	_		2 (45	-			
専	吃	成人看護学急性期実習			3		3 (13	-			
門	臨床	成人看護学慢性期・緩和ケア実習			3		3 (13	-+			
分野	看	小児看護学概論		2	3		2 (30	- +			
±Ι	護領	小児看護援助論		2			2 (45	-+			
		小児看護学実習			2			-+			
	 	小元有接手关自 母性看護学概論		•	2		2 (90	. +			ł
		母性看護子做調母性看護援助論		2			2 (30	- +			ł
				2	2		2 (45	-+			
		母性看護学実習 孝年奉講		_			2 (90	-+			
	広	老年看護学概論		2			2 (30	-			
	域	老年看護援助論	_	2	Ļ		2 (45	_			
	看	老年看護学実習			3		3 (13	. +			
	護領	精神看護学概論		2			2 (30	-			
	域	精神看護援助論			2		2 (45	- 1			
		精神看護学実習			2		2 (90)			

看護学科

<u> 19 p</u>	養学			開講	年次		単位数(時間数)	/# +
		授業科目の名称	1	2	3	4	必修	選択	備考
		在宅看護学概論		2			2 (30)		
		在宅看護援助論			2		2 (45)		
	広域看	在宅看護学実習			3		3 (135)		
	護	公衆衛生看護学概論		2			2 (30)		
	領域	公衆衛生看護管理論 ☆				1		1 (15)	
	-24	公衆衛生看護活動展開論 ☆			3			3 (90)	
		公衆衛生看護学実習 ☆				5		5 (225)	
		看護の統合				2	2 (30)		
		看護倫理学			1		1 (15)		
専		統合実習				2	2 (90)		
門分		看護専門ゼミナール			1		1 (30)		
野		卒業論文				2	2 (60)		
	統	国際看護論			1		1 (15)		
	合領	災害看護論				2	2 (30)		
	域	看護管理				1	1 (15)		
		リハビリテーションと看護			1			1 (15)	
		終末期患者と家族の看護			1			1 (15)	選択科目
		ウイメンズヘルスと看護			1			1 (15)	から2単位
		子どもの心とからだの健康			1			1 (15)	以上を修得 すること
		精神障がい患者と家族の看護			1			1 (15)	9 OLC
		認知症の人と家族の看護			1			1 (15)	
		看護とヘルスプロモーション ☆			1			1 (15)	
	専門	1分野計	7	29	37	15	72 (2040)	16 (435)	
合	=	†	64	47	43	16	111 (2745)	59 (1230)	

- ★ 保健師資格取得後の養護教諭二種免許申請時に必要な科目
- ☆ 保健師国家試験受験資格取得に必要な科目

基礎	分野	専門基礎分野	専門	分野	合	計	総合計
必修	選択 必修		必修	選択	必修	選択	₩
14	12	25	72	2	111	14	125以上